

令和 7 年度
横手市水道事業アンケート
報告書

令和 7 年 10 月

横手市上下水道部

目 次

調査の概要

1. 調査の目的	3
2. 調査対象とサンプル数	3
3. 調査の方法	3
4. 調査の期間	3
5. 回収状況	3
6. 集計における注記	4

調査結果

1. お客様の属性について	
Q 1. 年代	6
Q 2. 住まいの形態	6
Q 3. 居住年数	7
Q 4. 同居のご家族の人数	7
Q 5. 居住地域	8
2. 水のご使用について	
Q 6. 水道水の安全性について	9
Q 6-1. 水道水の不安理由	1 1
Q 7. 普段飲む水について	1 2
Q 7-1. 水道水を飲まない理由	1 4
Q 8. 水道水への満足度合い	1 5
3. 節水について	
Q 9. 節水への意識について	2 1
Q 9-1. 節水の取り組み	2 3
4. 水道料金について	
Q10. 水道料金の水準について	2 4
Q11. 前問の回答を選んだ理由	2 6
Q12. 支払方法について	2 8
Q12-1. 口座振替を行わない理由	2 9
Q13. 隔月検針及び請求方法について	3 0
Q14. 冬期間の推定水量及び精算について	3 0
Q15. 検針票のペーパーレス化について	3 1
5. 広報活動について	
Q16. 水道だよりについて	3 2
Q16-1. 水道だよりの掲載内容について	3 2
Q17. 水道だよりでもっと知りたい情報について	3 3
Q18. 情報収集しやすい媒体について	3 4
6. 災害対策について	
Q19. 災害時の拠点となる水道庁舎の今後について	3 5
Q20. 水道事業で力を入れるべき災害対策について	3 6

7. 今後の水道事業について	
Q21. 水道事業は地方公営企業であることについて	3 7
Q22. 水道料金収入の減少状況について	3 7
Q23. 水道管や施設の老朽化について	3 8
Q24. 水道料金の値上げについて	3 8
Q25. 水道の未普及地域について	3 9
Q26. 水道の未普及地域の整備について	3 9
8. 水道事業全体について	
Q27. 水道事業全体の満足度	4 0
Q27-1. 前問の回答を選んだ理由	4 1
参考資料	
アンケート用紙	4 3

調査の概要

1. 調査の目的

水道に関する様々な事項について、水道利用者の意識・ニーズがどのようなものか、その実態を把握・分析し、今後の事業の効率的な運営に役立てること。

2. 調査対象とサンプル数

令和7年7月の水道利用者の中から、各地域の給水人口割合に応じ、一般世帯における利用者1,000件を抽出した。

3. 調査の方法

令和7年8月21日発送。同封の返信用封筒による郵送回答またはWebによる回答を依頼した。

4. 調査の期間

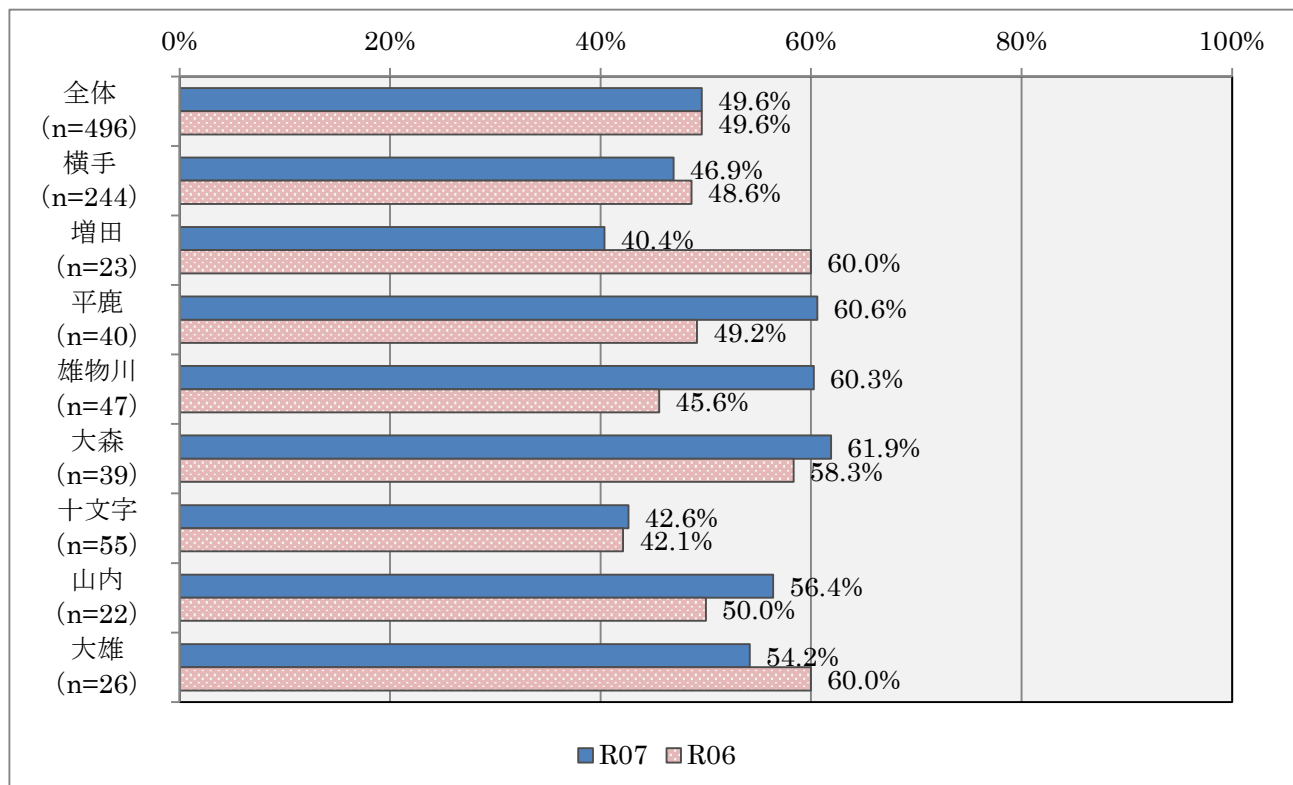
令和7年8月21日から令和7年9月12日までの回収分について集計した。

5. 回収状況

配布数：1,000件（R6：1,000件）

回収数：496件（R6：496件）

回収率：49.6%（R6：49.6%）



6. 集計における注記

1. 回答比率について

図表中の百分率（％）は、小数第二位を四捨五入し小数第一位、あるいは小数第一位を四捨五入し整数で表記している。そのため、合計が100％にならない場合がある。また、0％で表示されているものは、回答があったものの端数処理により0％になっているものであり、回答がないものについては表示していない。

一方、グラフにおいては、少数第一位以下も（実数を）反映した表示になっているため、同じ％であっても目盛りに違いが生じている場合がある。

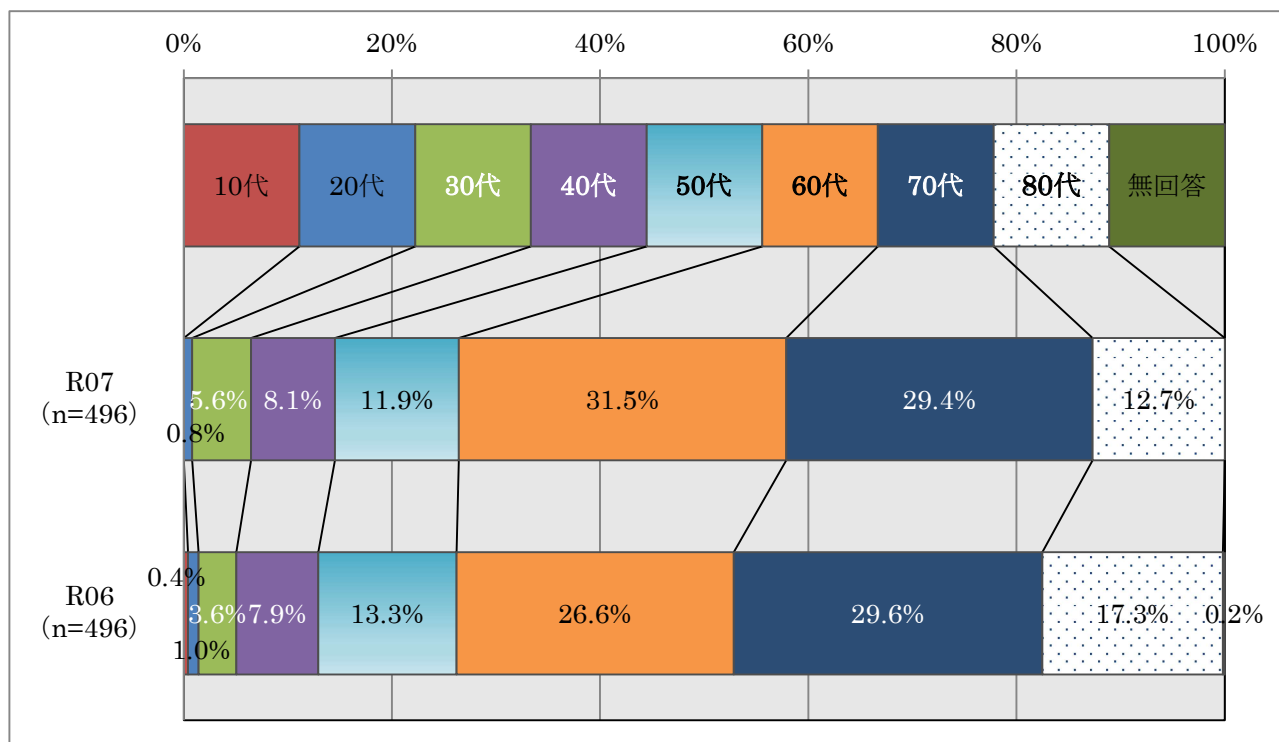
2. 回答数について

各設問に対する回答数は「n」と表記しており、回答比率（％）を算出する基礎となるものである。

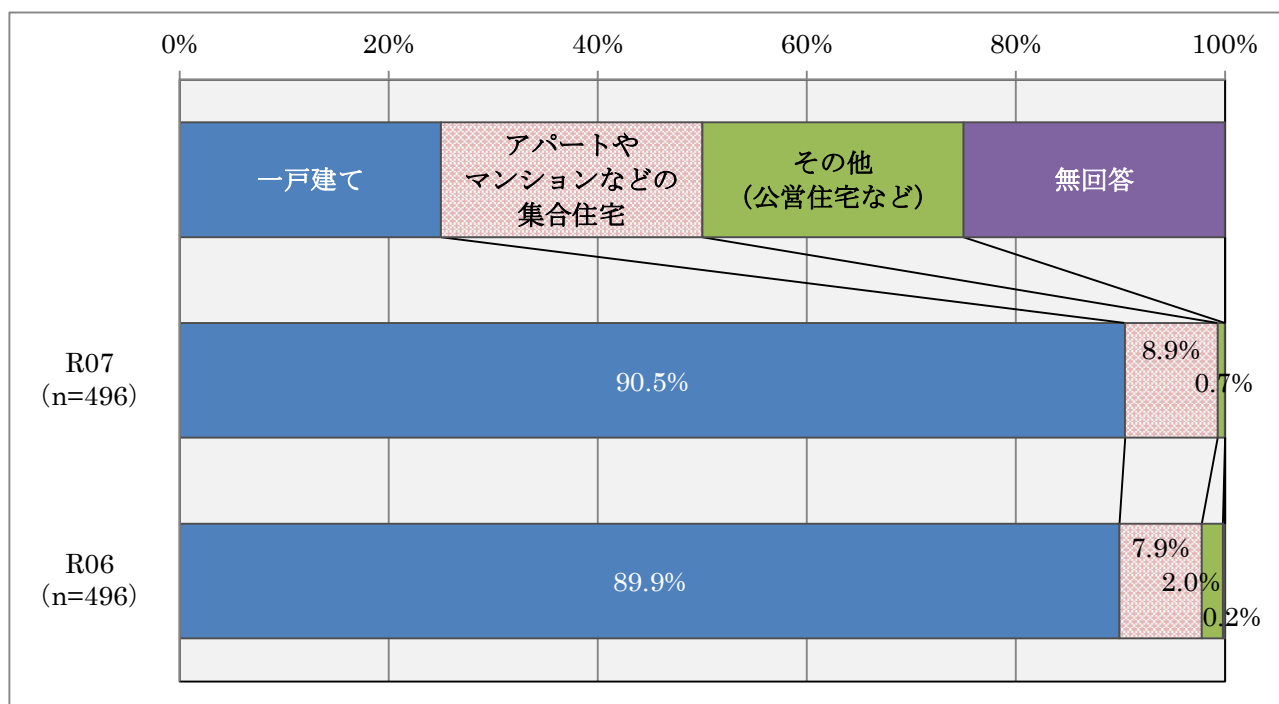
調査結果

1. お客様の属性について

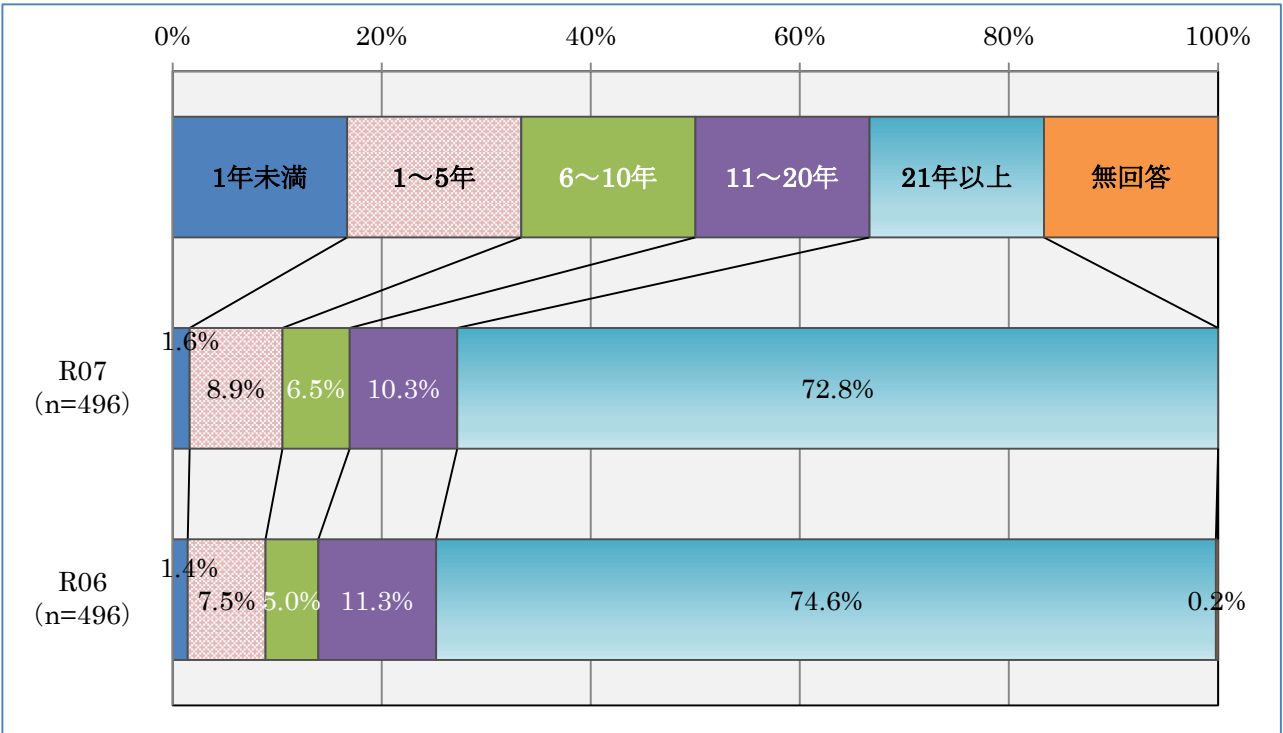
Q1 あなたの年代は？



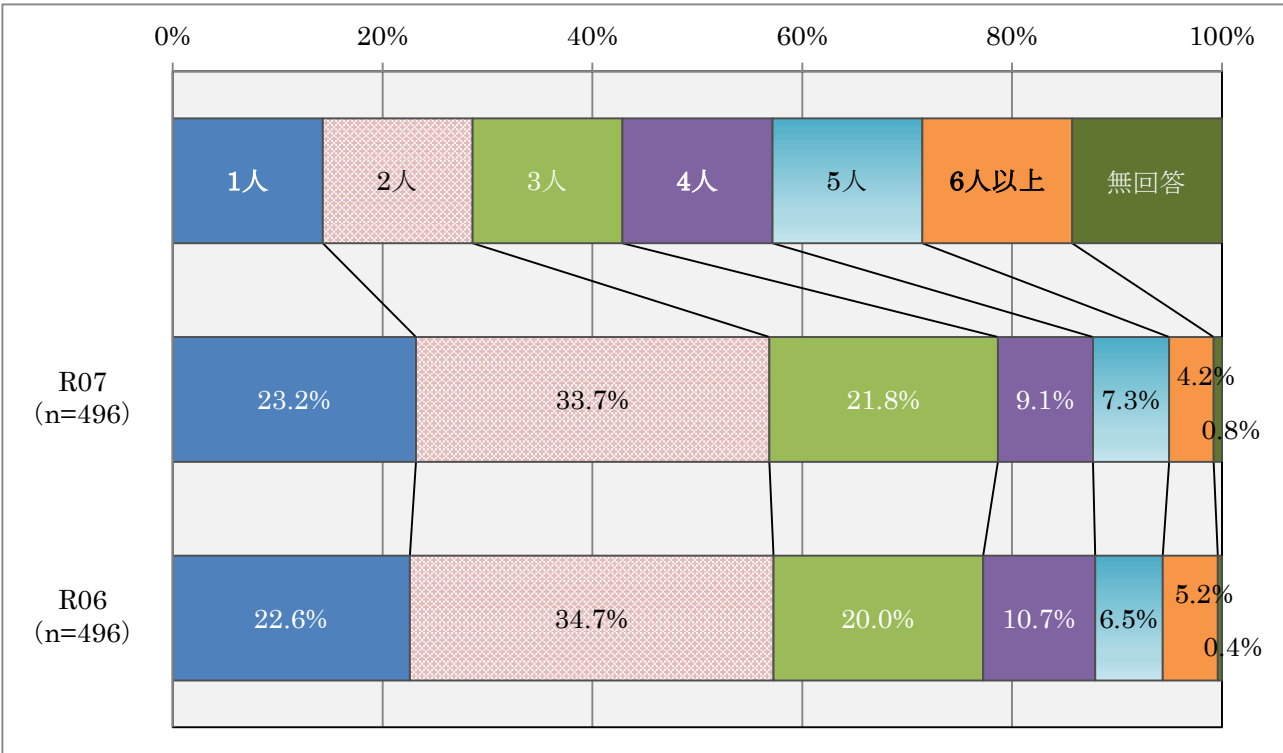
Q2 あなたのお住まいの形態は？



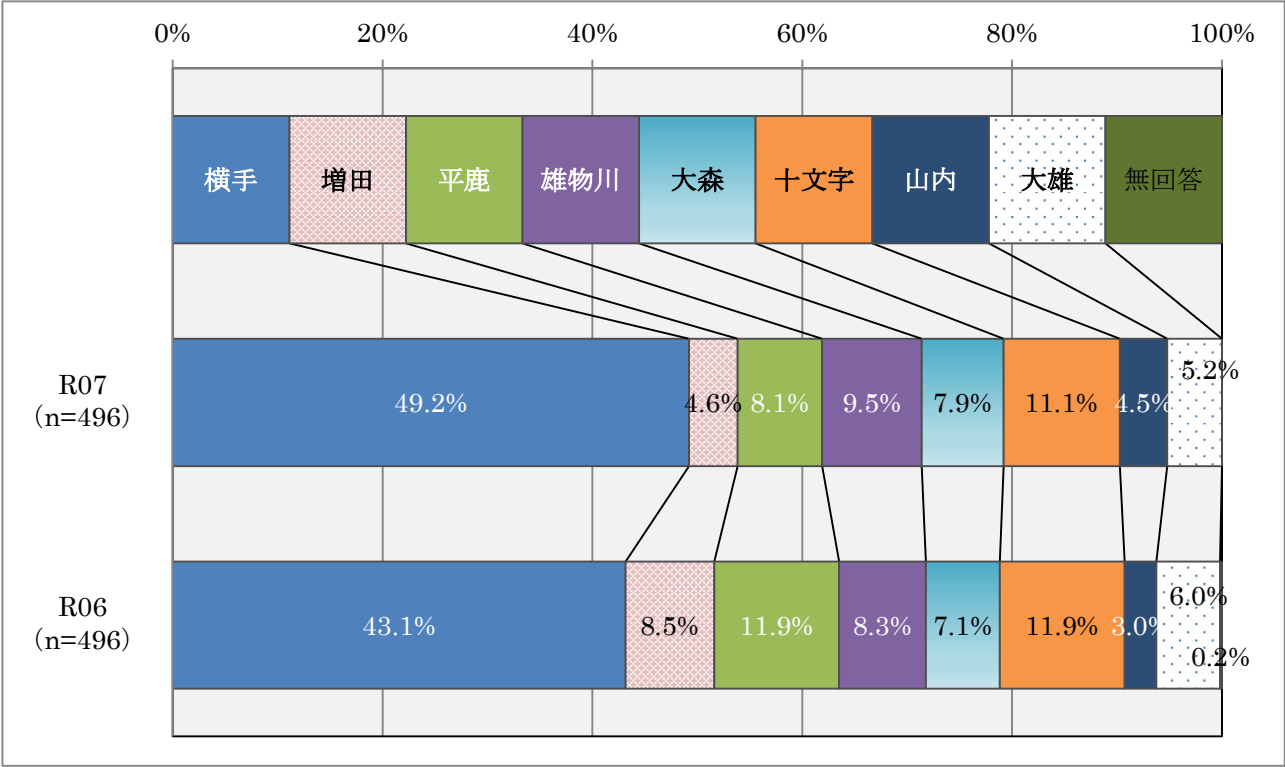
Q3 お住まいになって何年ですか？



Q4 一緒に暮らしているご家族は、あなたを含み何人ですか。

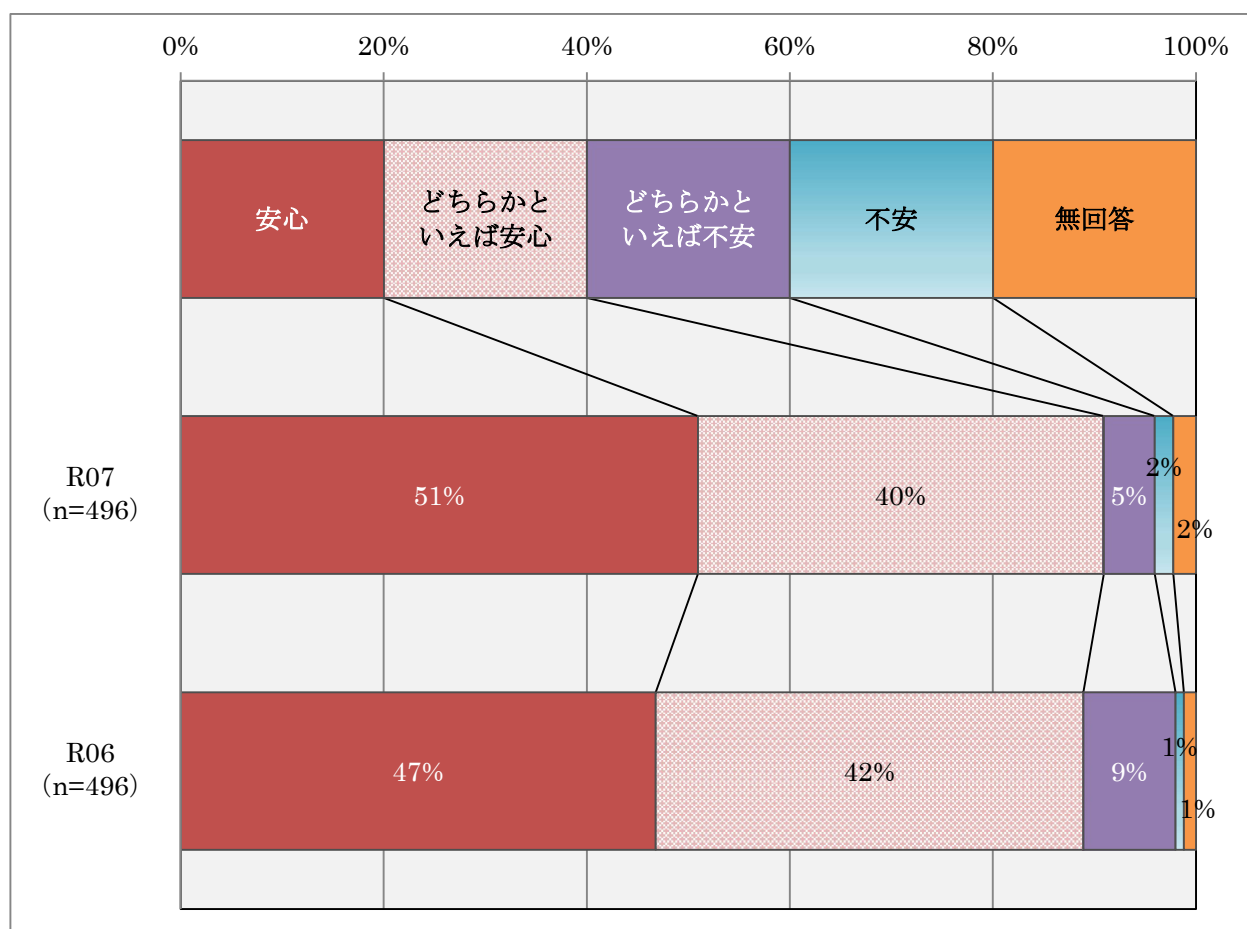


Q5 あなたのお住まいの地域は？



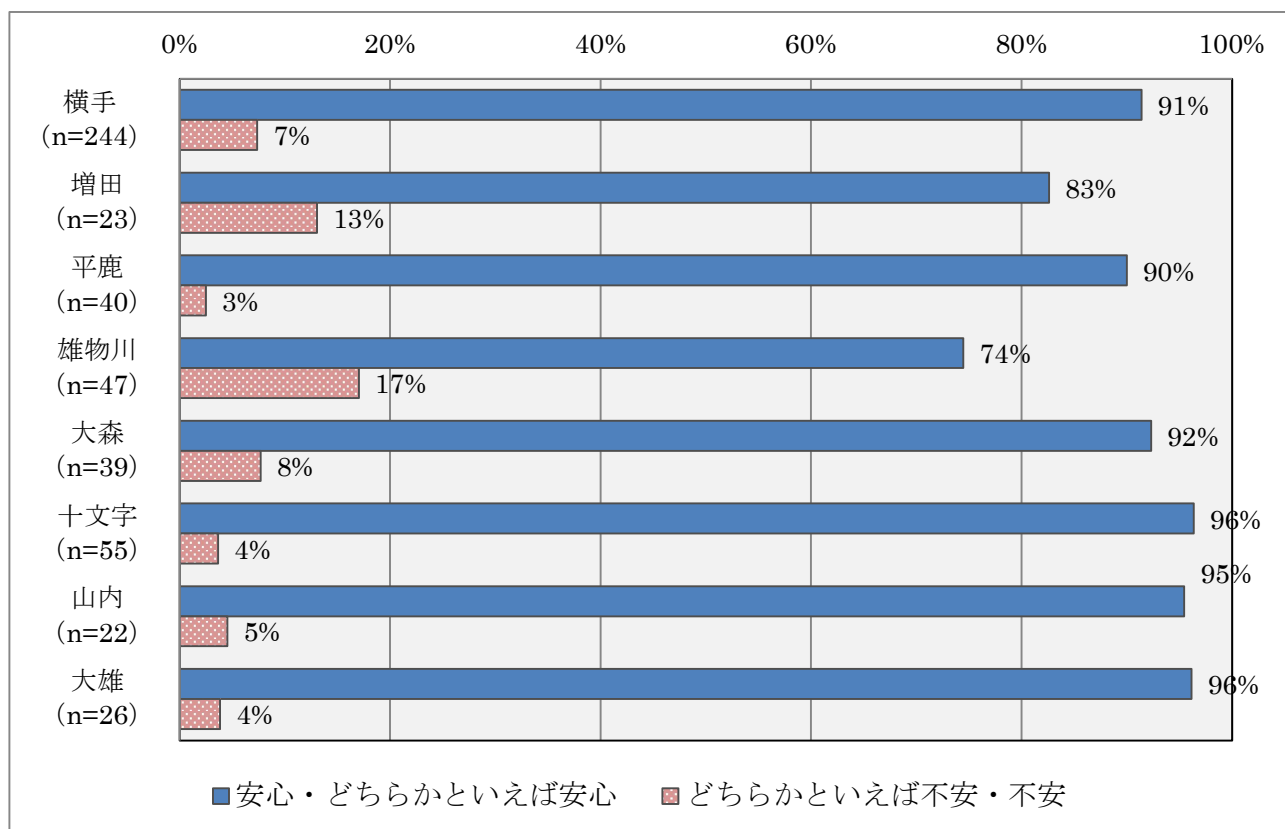
2. 水のご使用について

Q6 水道水の水質（安全性）について、どのようにお感じになりますか？

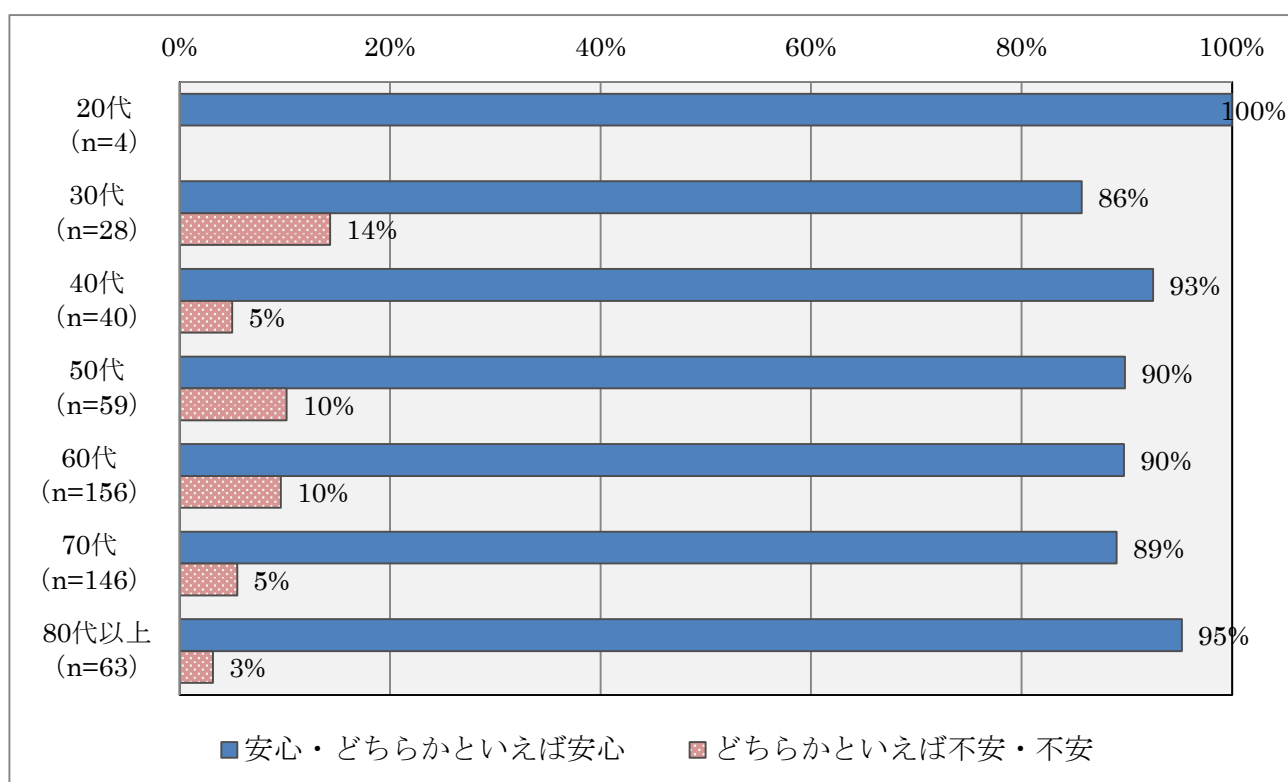


水道水の水質（安全性）については、「安心」、「どちらかといえば安心」とする肯定的回答が 91%となっています。

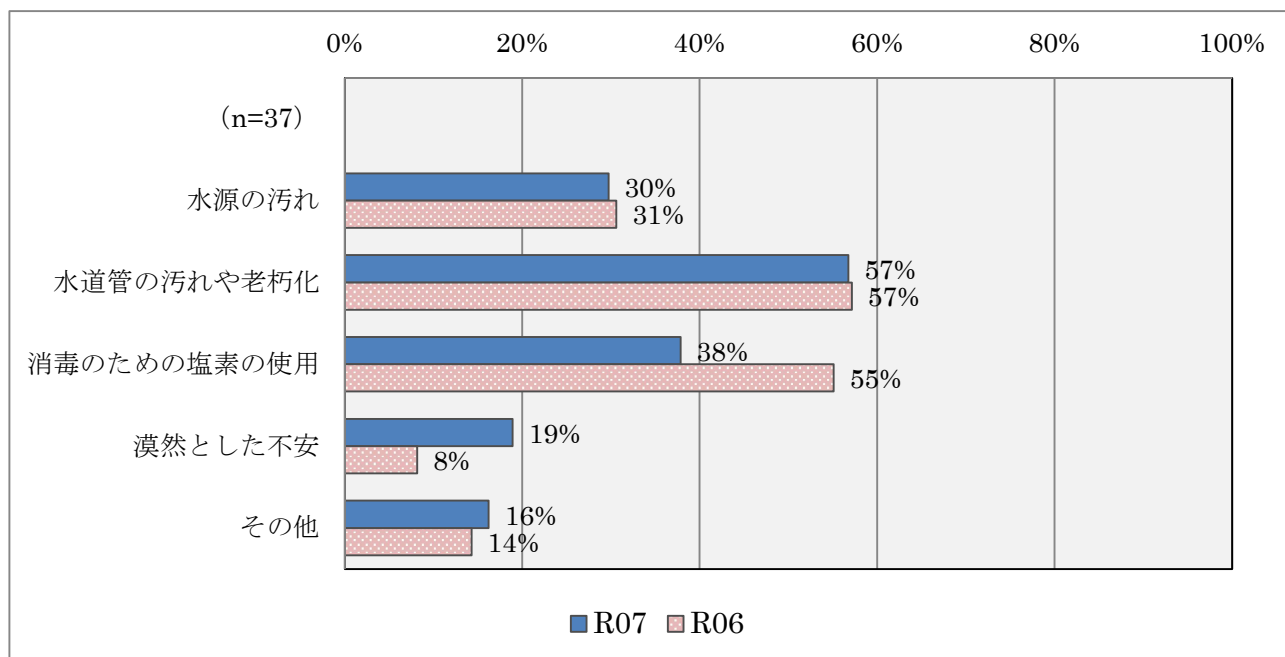
◇地域別に「安心・どちらかといえば安心」と回答した方と「どちらかといえば不安・不安」と回答した方を比較すると次のようになっています。



◇年代別に「安心・どちらかといえば安心」と回答した方と「どちらかといえば不安・不安」と回答した方を比較すると次のようになっています。



Q6-1 前記 Q6 の質問で「3. どちらかといえば不安である」「4. 不安である」を選んだ方にお尋ねします。不安を感じる理由は何ですか。(複数回答可)



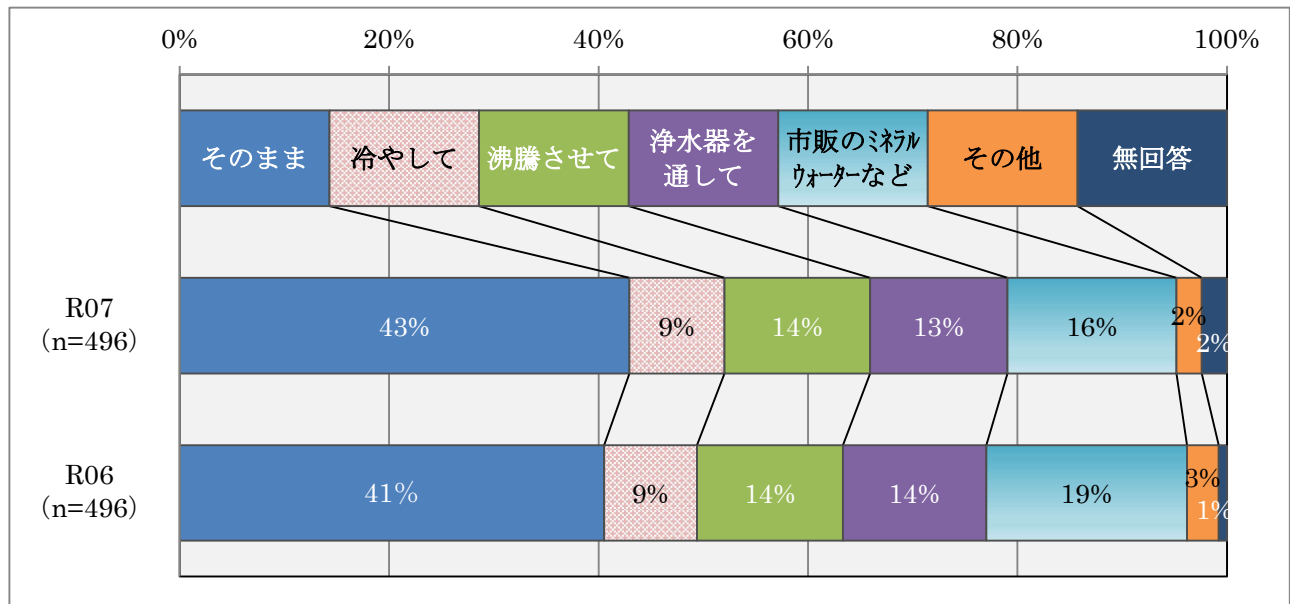
水道水の水質（安全性）について、「不安である」または「どちらかといえば不安である」と回答した方にその理由をたずねたところ、「水道管の汚れや老朽化」（57%）が引き続き高いです。「消毒のための塩素の使用」は前年度と比較すると低くなった一方で、「漠然とした不安」が高くなっています。

◆ 「その他」の理由は次のとおり。

- ・ 残留農薬の濃度・PFAS 濃度
- ・ 夏は特にしばらく出しても、ぬるいので
- ・ 味が美味しくない。知人からも横手の水は美味しくないと言われた。
- ・ 臭い
- ・ 緑青色に染まる
- ・ 洗面台が青色になる

※ 風呂場や洗面台が青くなるのは、給湯器配管などの銅が溶けて影響しているものと考えられます。

Q7 普段飲む水は、どうされていますか。

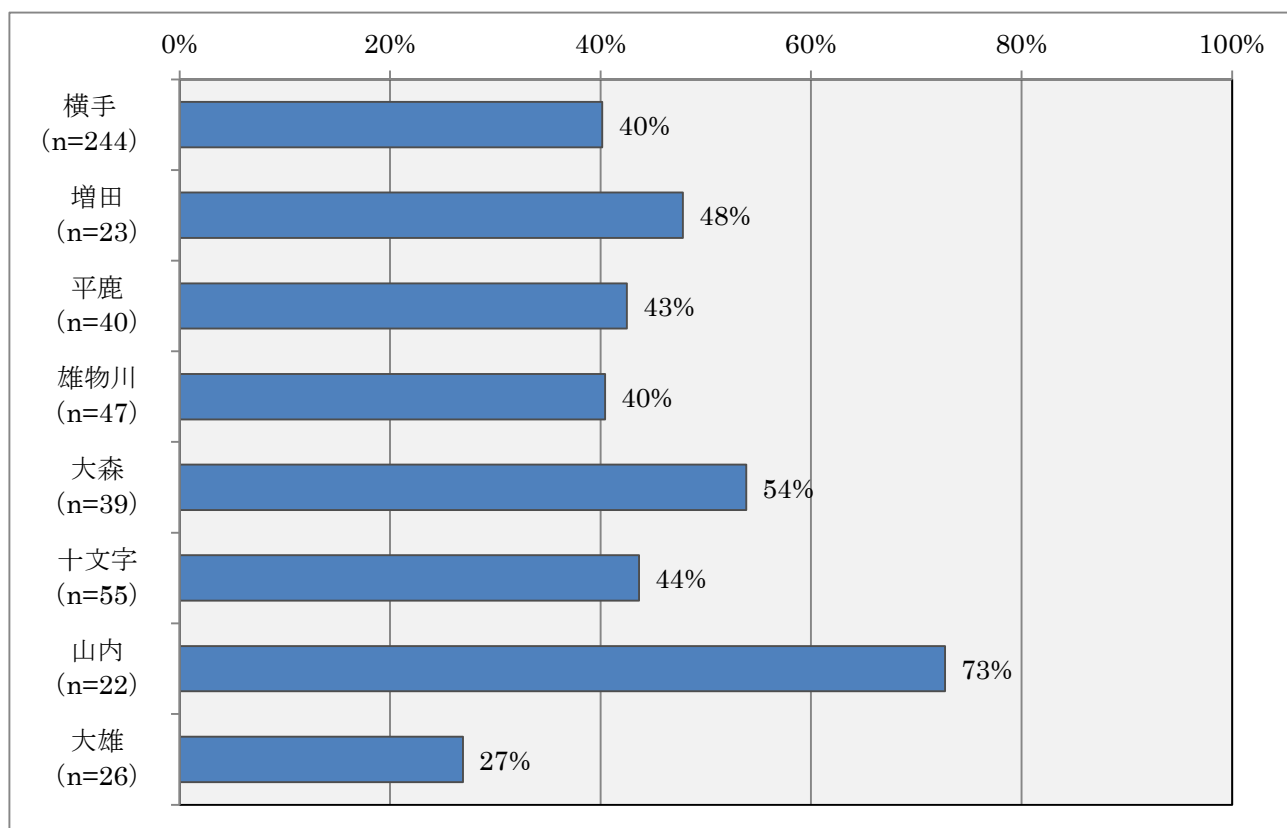


普段飲む水については、「水道水をそのまま飲む」が43%で一番高い割合となっています。「市販のミネラルウォーターなどを飲む」が16%で、一定の方が市販の飲料水を飲んでいきます。

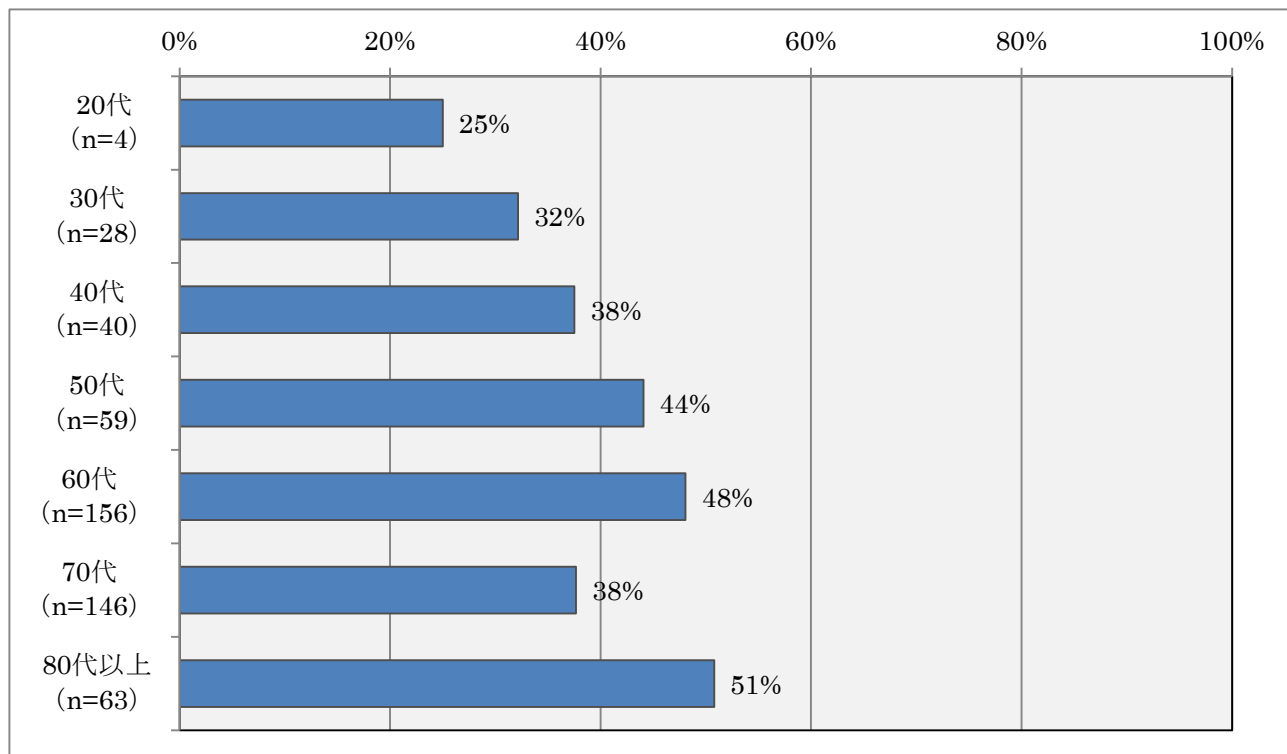
◆「その他」の主なものは次のとおり。

- ・水道水で麦茶にして
- ・ホームポンプ地下水
- ・ウォーターサーバー
- ・コーヒー・麦茶など
- ・スーパーの浄水器
- ・東成瀬の蛭川清水に汲みに行く

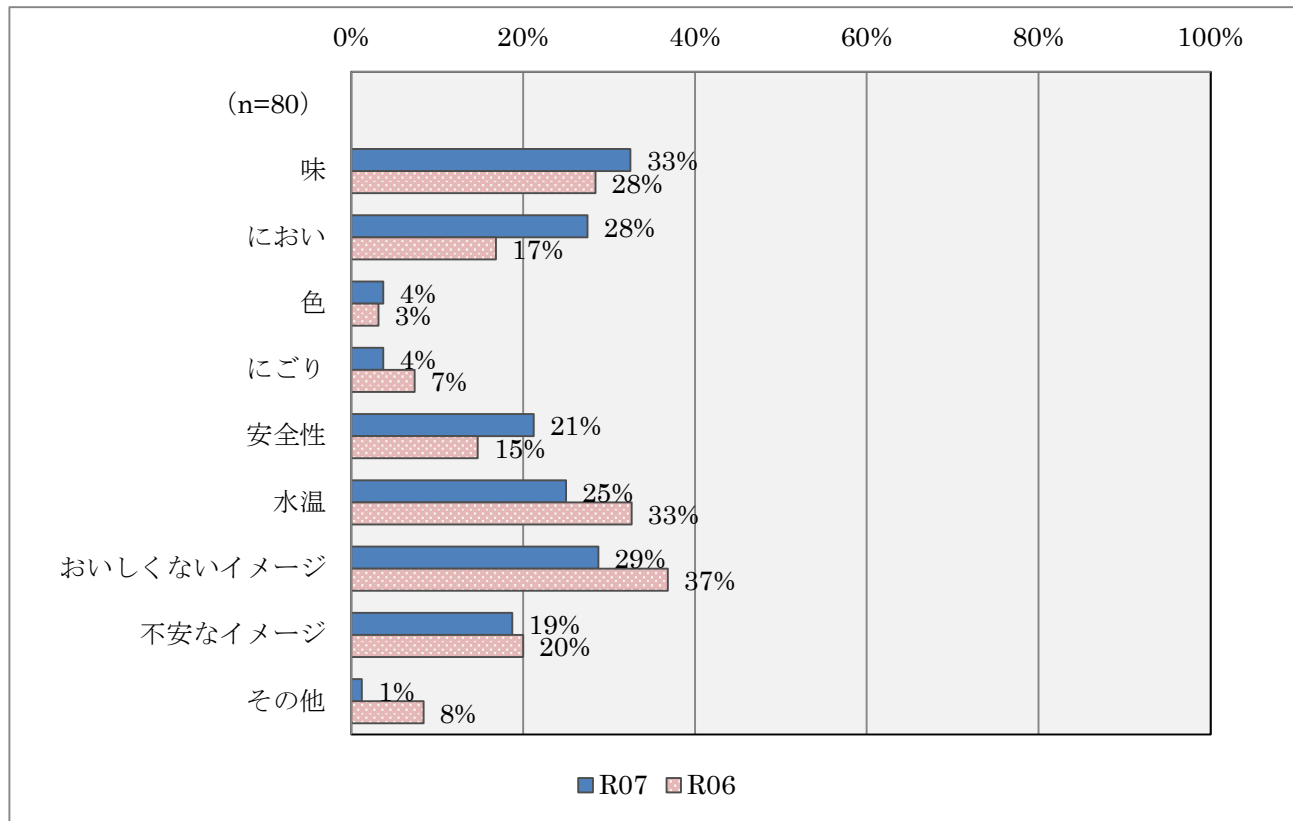
◇地域別に「水道水をそのまま飲む」と回答した方の割合をみると次のようになっています。



◇年代別に「水道水をそのまま飲む」と回答した方の割合をみると次のようになっています。



Q7-1 前記 Q7 の質問で「5. 市販のミネラルウォーターなどを飲む」を選んだ方へお尋ねします。
あなたが水道水を飲まない理由はなんですか。（複数回答可）



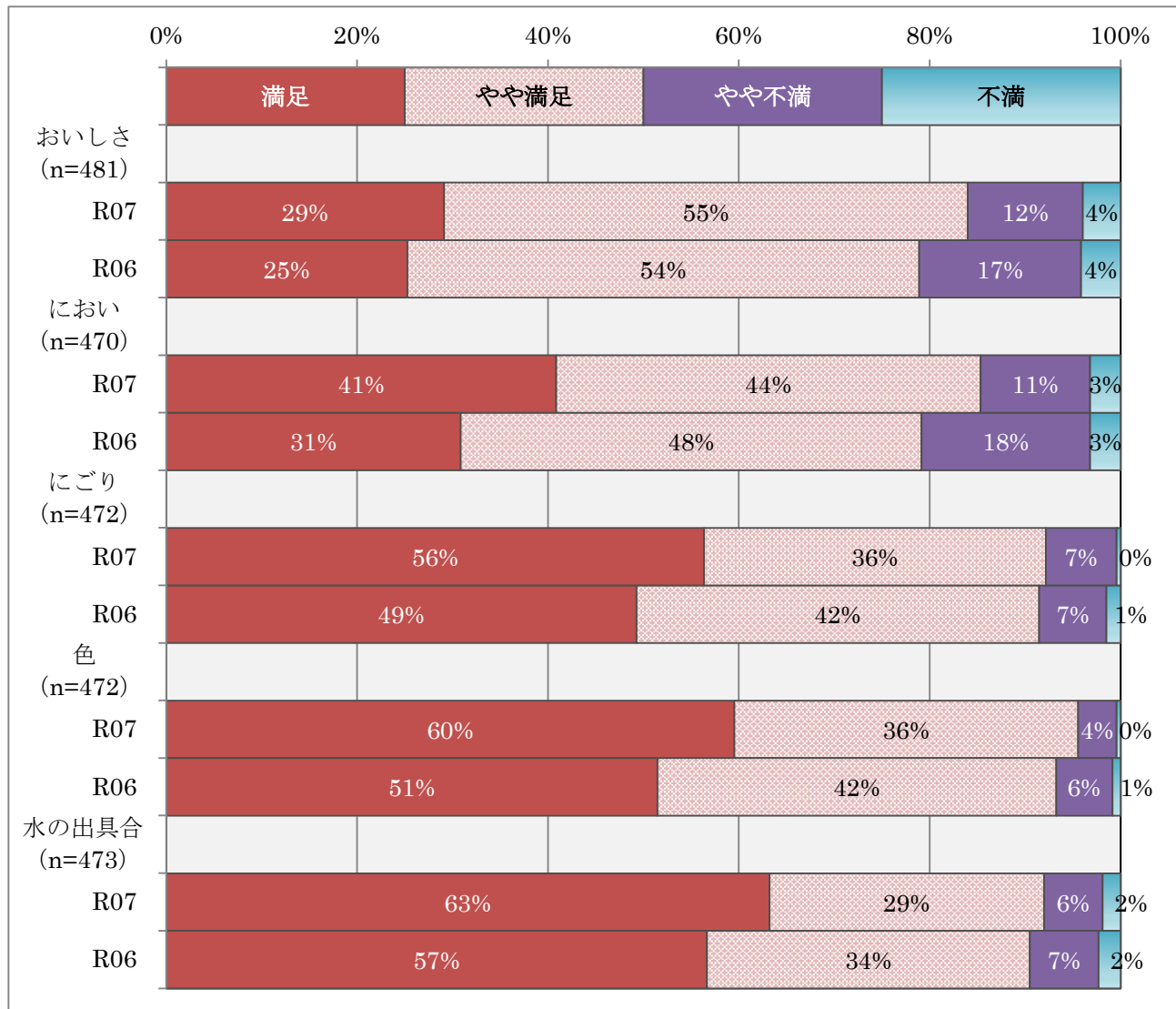
水道水を飲まない理由として、「味」（33%）、「おいしくないイメージ」（29%）、「におい」（28%）の順に回答した方が多くなりました。前年度と比較して「におい」や「安全性」の割合が高くなっています。

冷たさもおいしさの一因と思われますが、おいしくないイメージもある程度影響していると思われます。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・青い色素がたまるため
- ・昔は井戸水飲んでた
- ・自分の体調に合わない
- ・大病をした次の年テレビで見てそれから飲んでいる
- ・成分を含んでいるから
- ・他の市から引っ越してきたときに飲んだら、以前の市より美味しくなかったから、そのままあまり飲まなくなった。子供も小さかったのであまり飲ませなかったのも、今もその延長で飲む回数は少ないが、味に慣れたのか不味さ感じない。

Q8 水道水について、あなたの評価をお尋ねします。

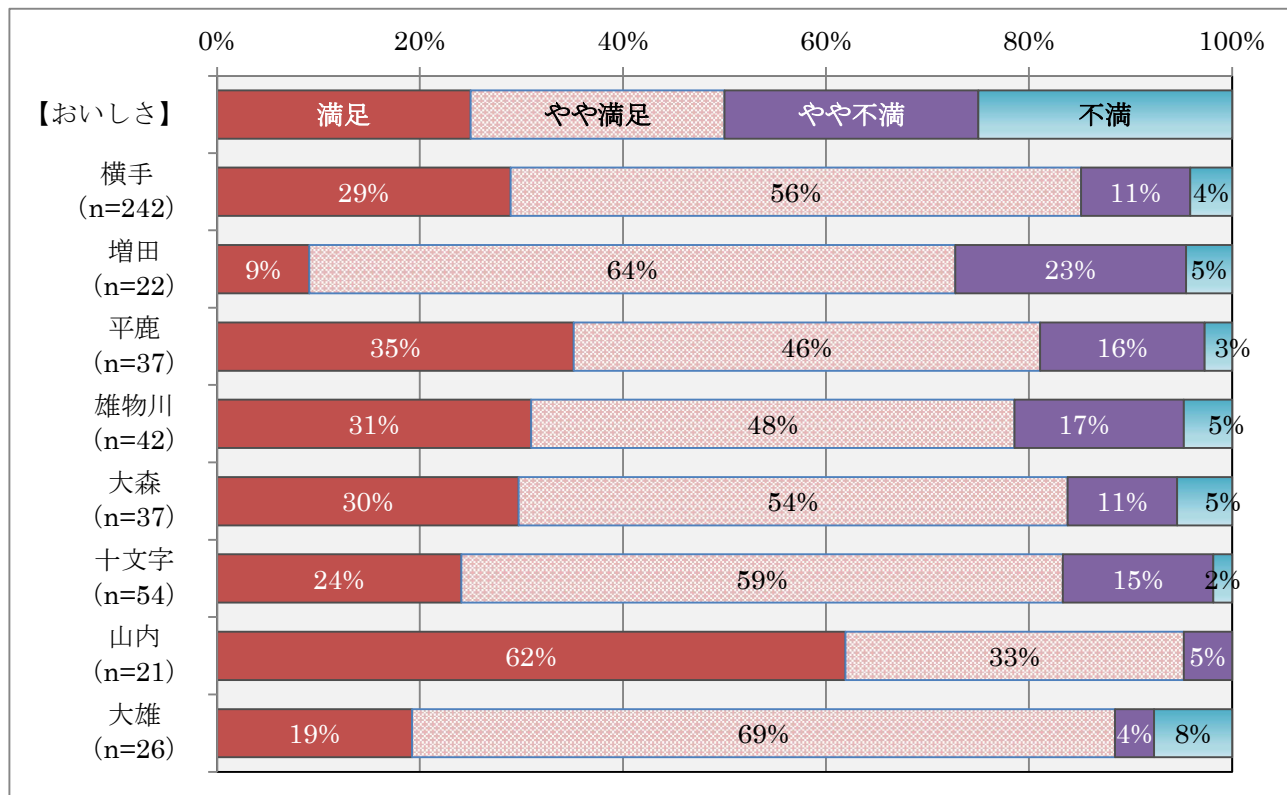


各項目について、前年度よりも「満足」「やや満足」の方が増加しています。その中で、「おいしさ」「におい」に不満を感じている割合が他の項目よりも高くなっています。

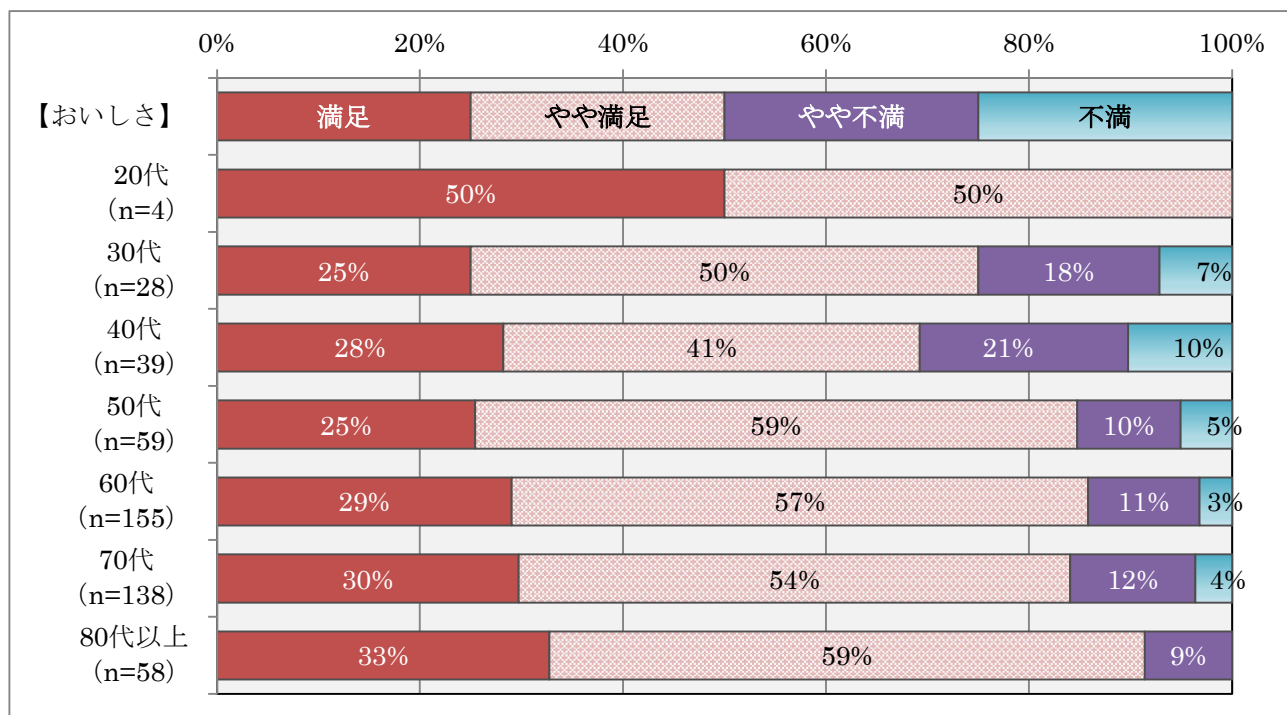
◇設問の【おいしさ】【におい】【にごり】【色】【水の出具合】の各項目の回答を地域別・年代別にみると次のようになっています。

【おいしさ】

◇地域別

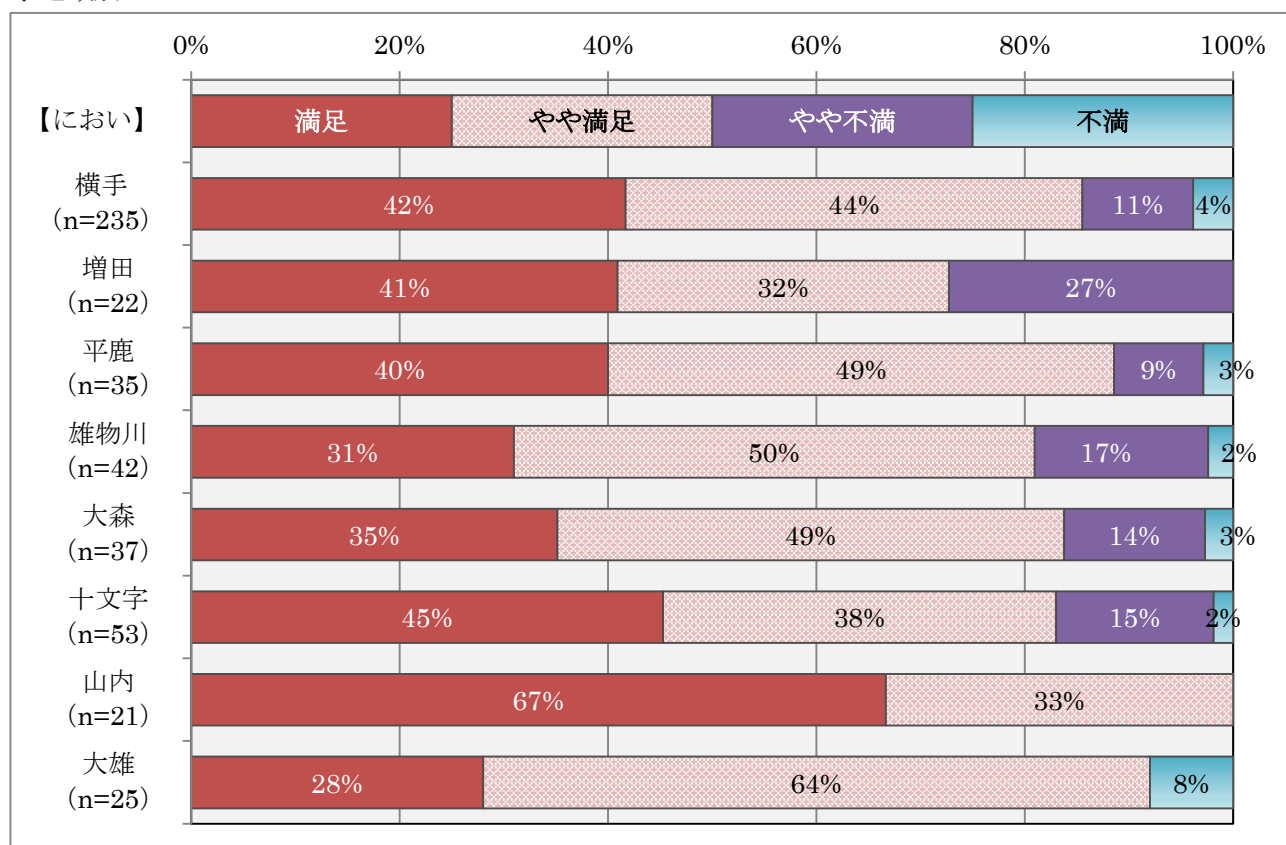


◇年代別

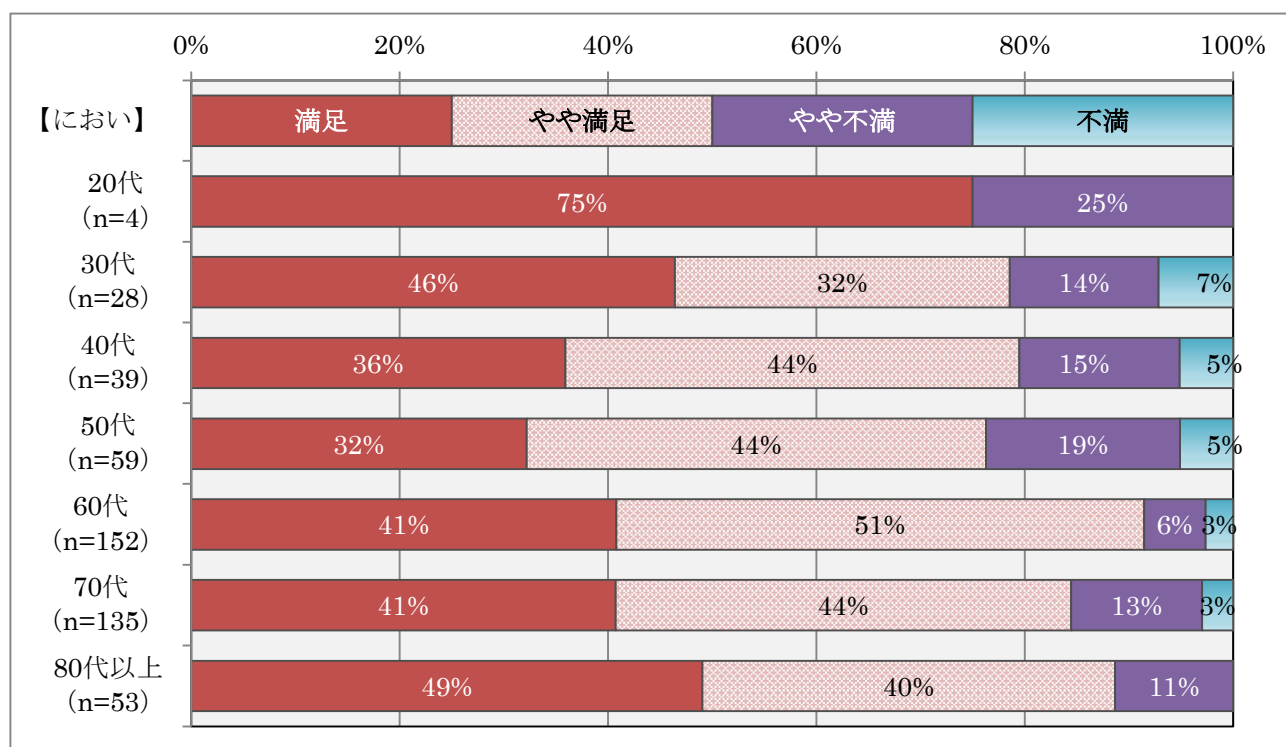


【におい】

◇地域別

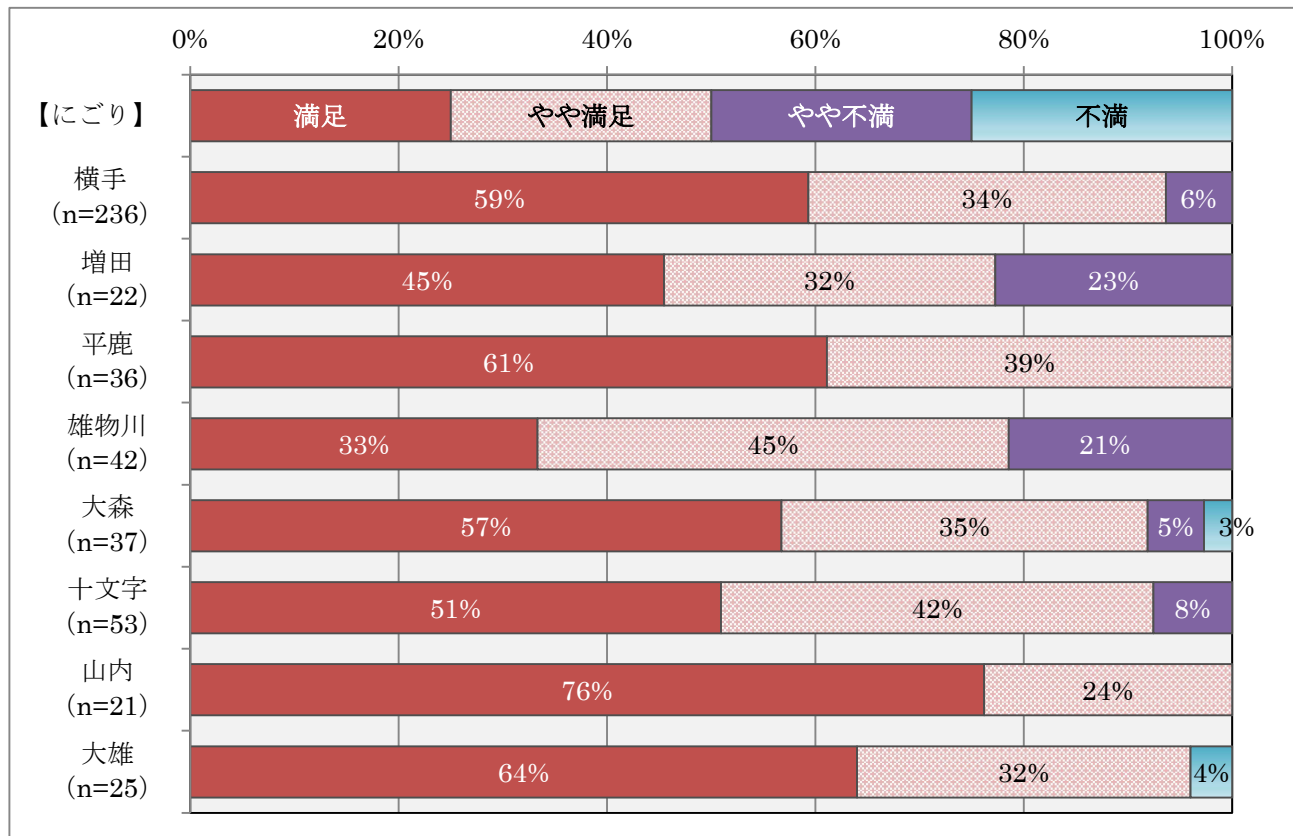


◇年代別

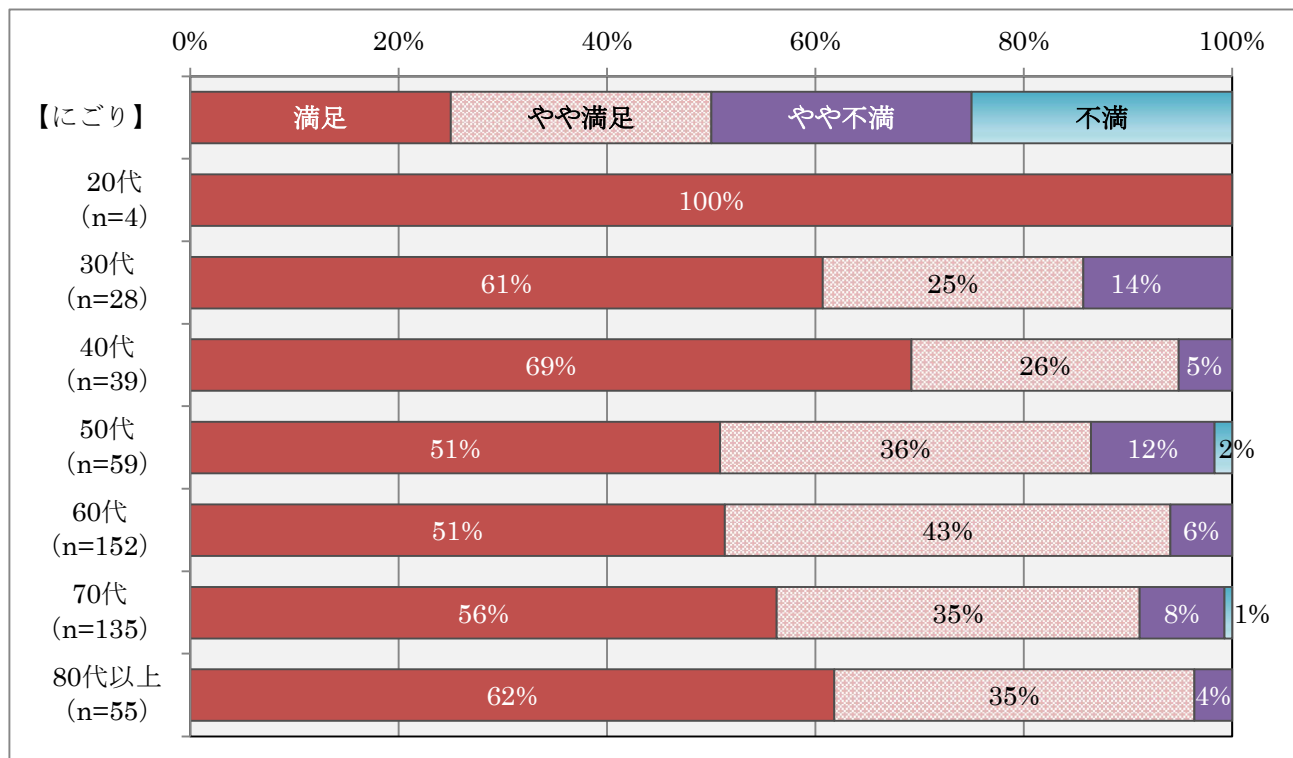


【にぎり】

◇地域別

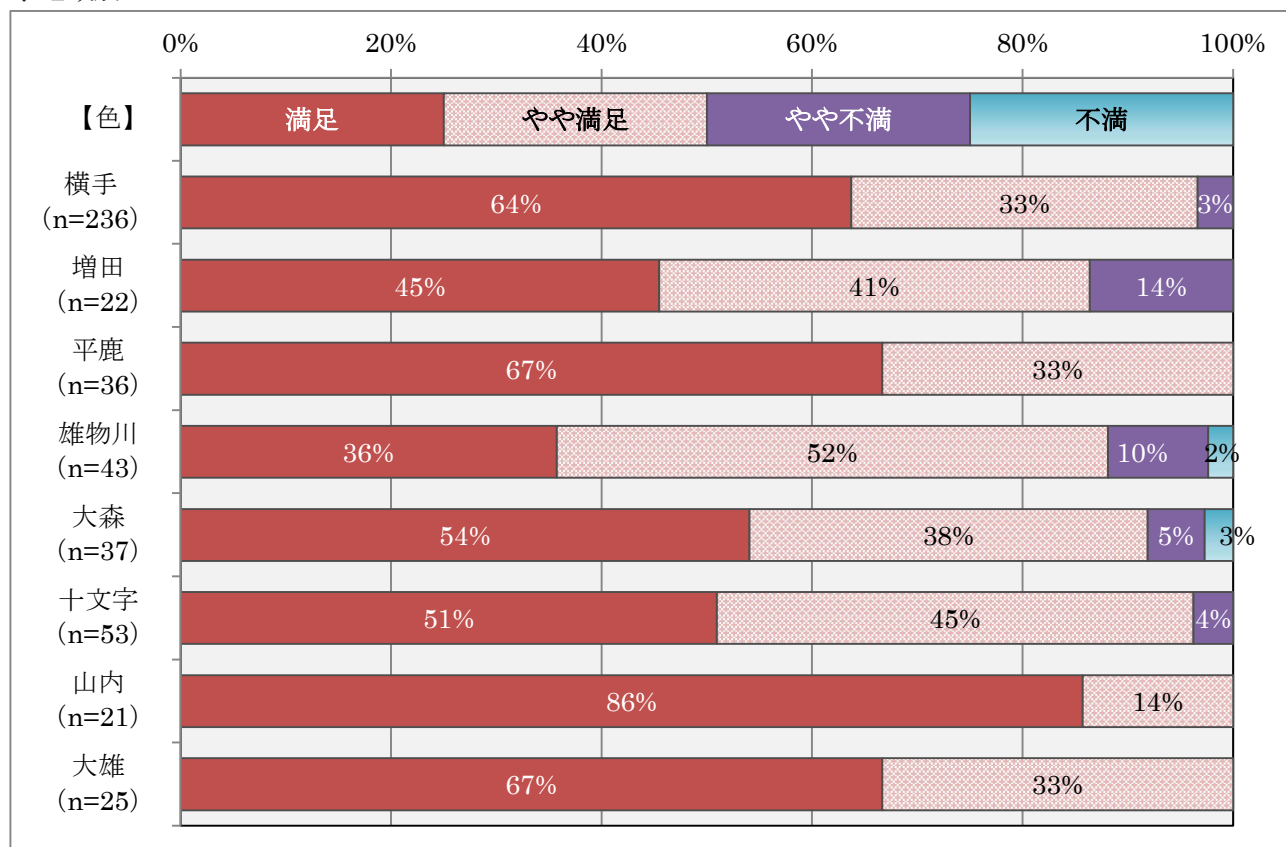


◇年代別

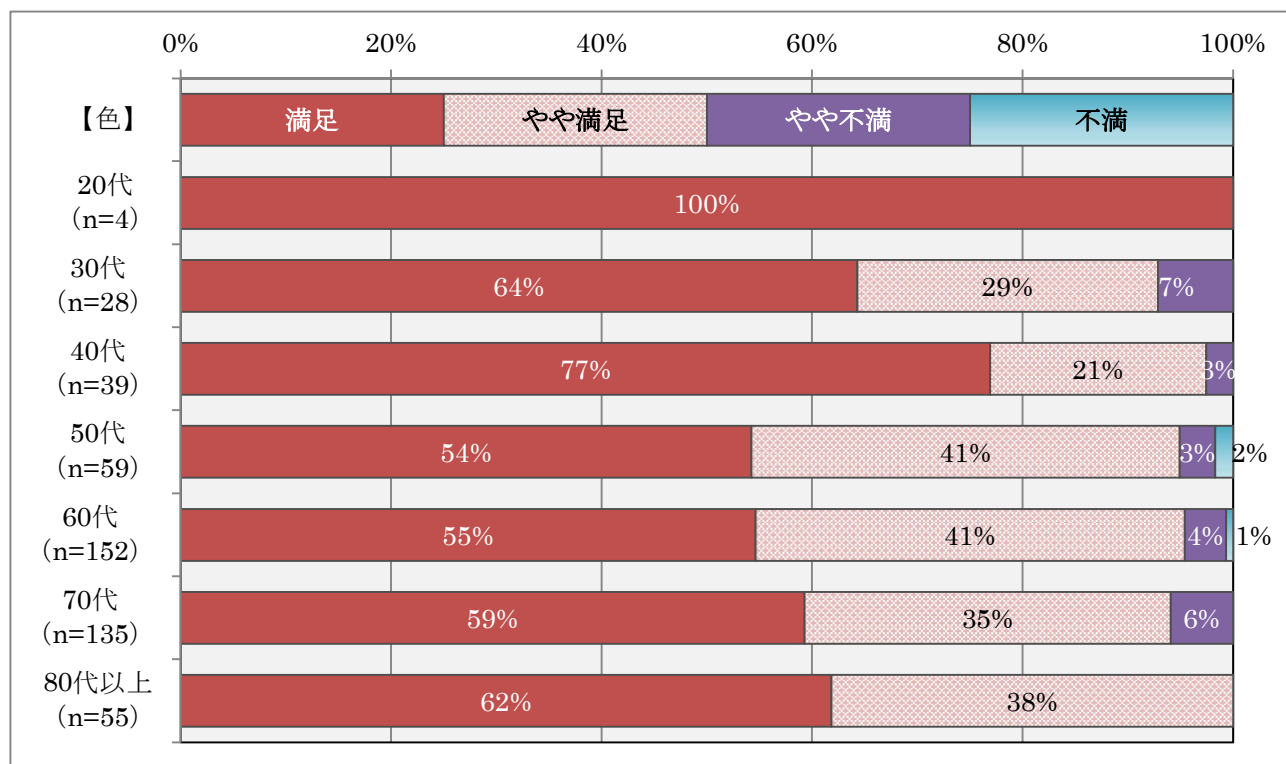


【色】

◇地域別

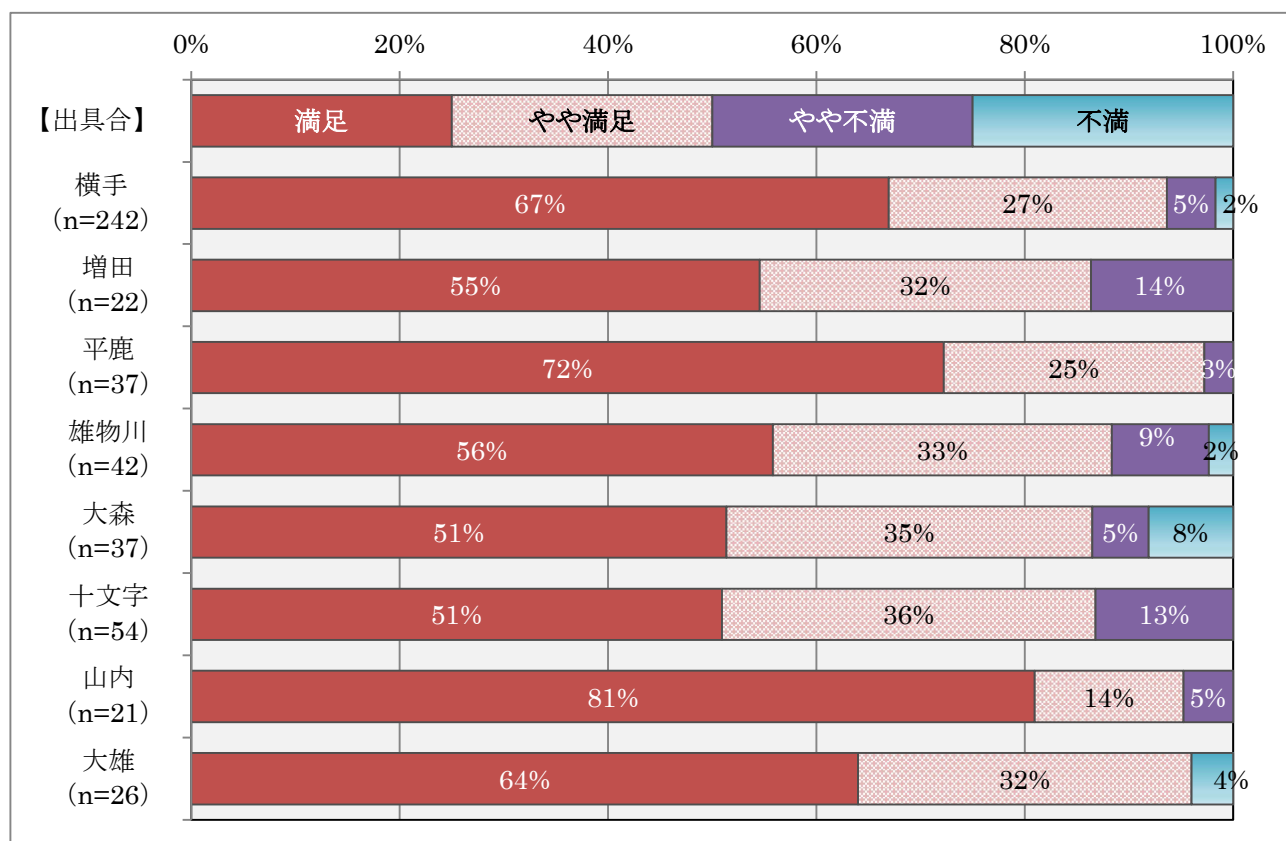


◇年代別

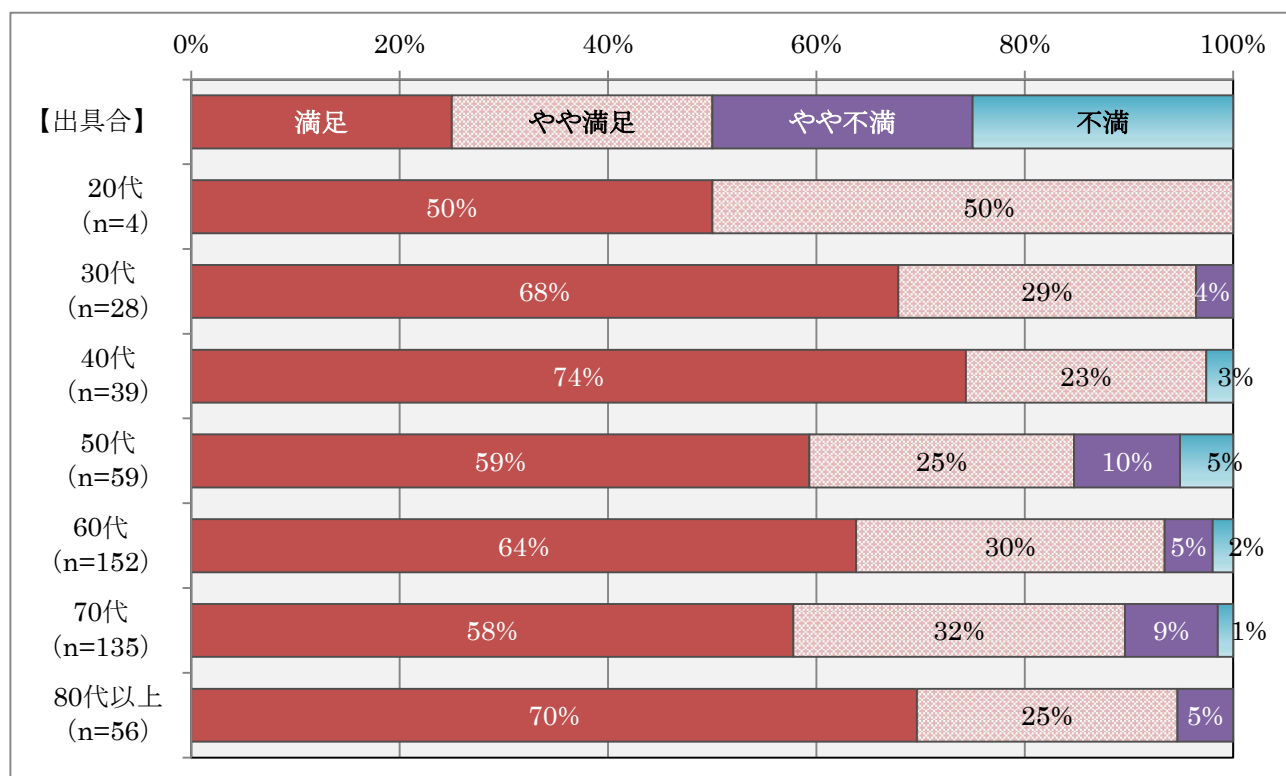


【出具合】

◇地域別

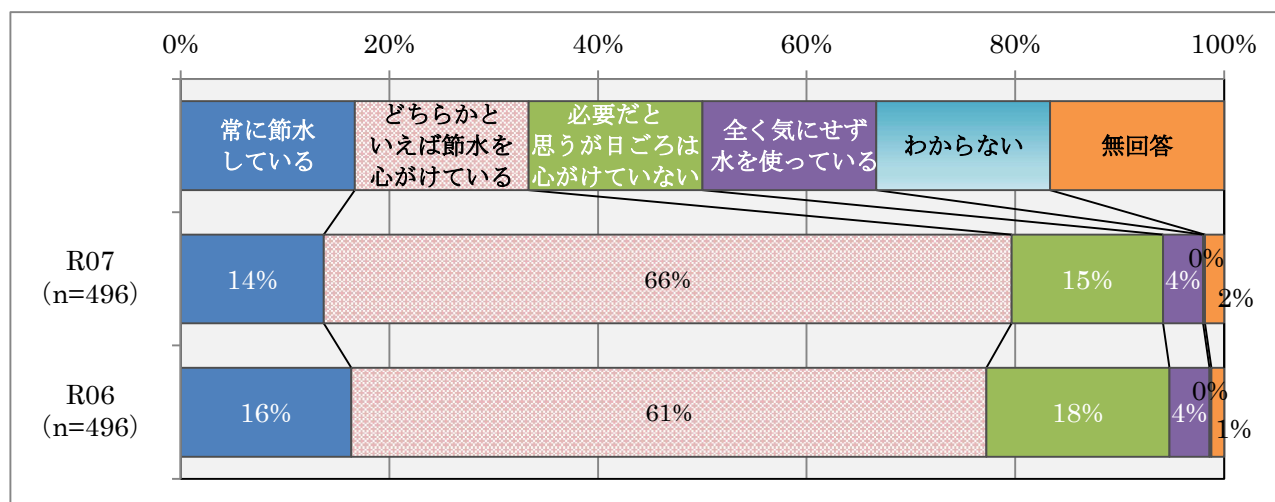


◇年代別



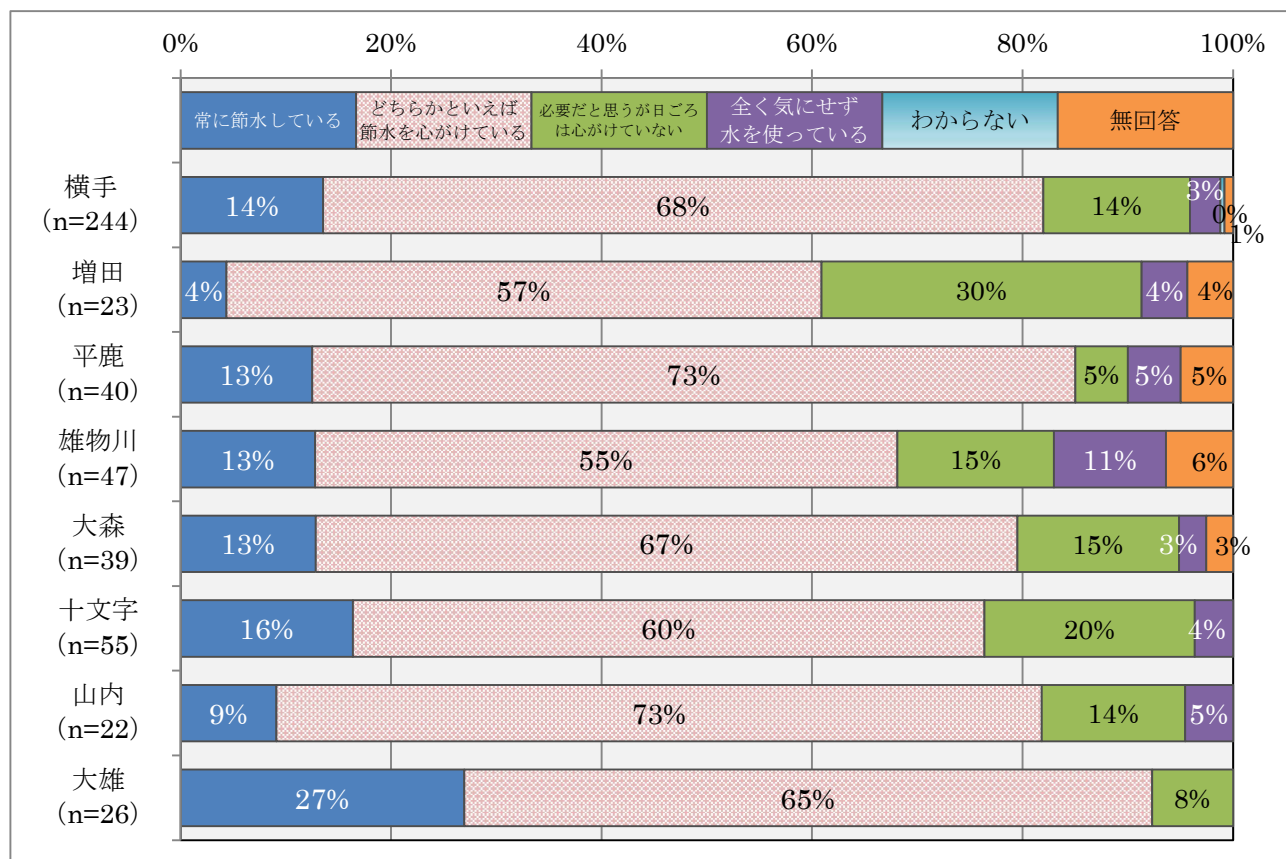
3. 節水について

Q9 あなたのご家庭では節水を心がけていますか。

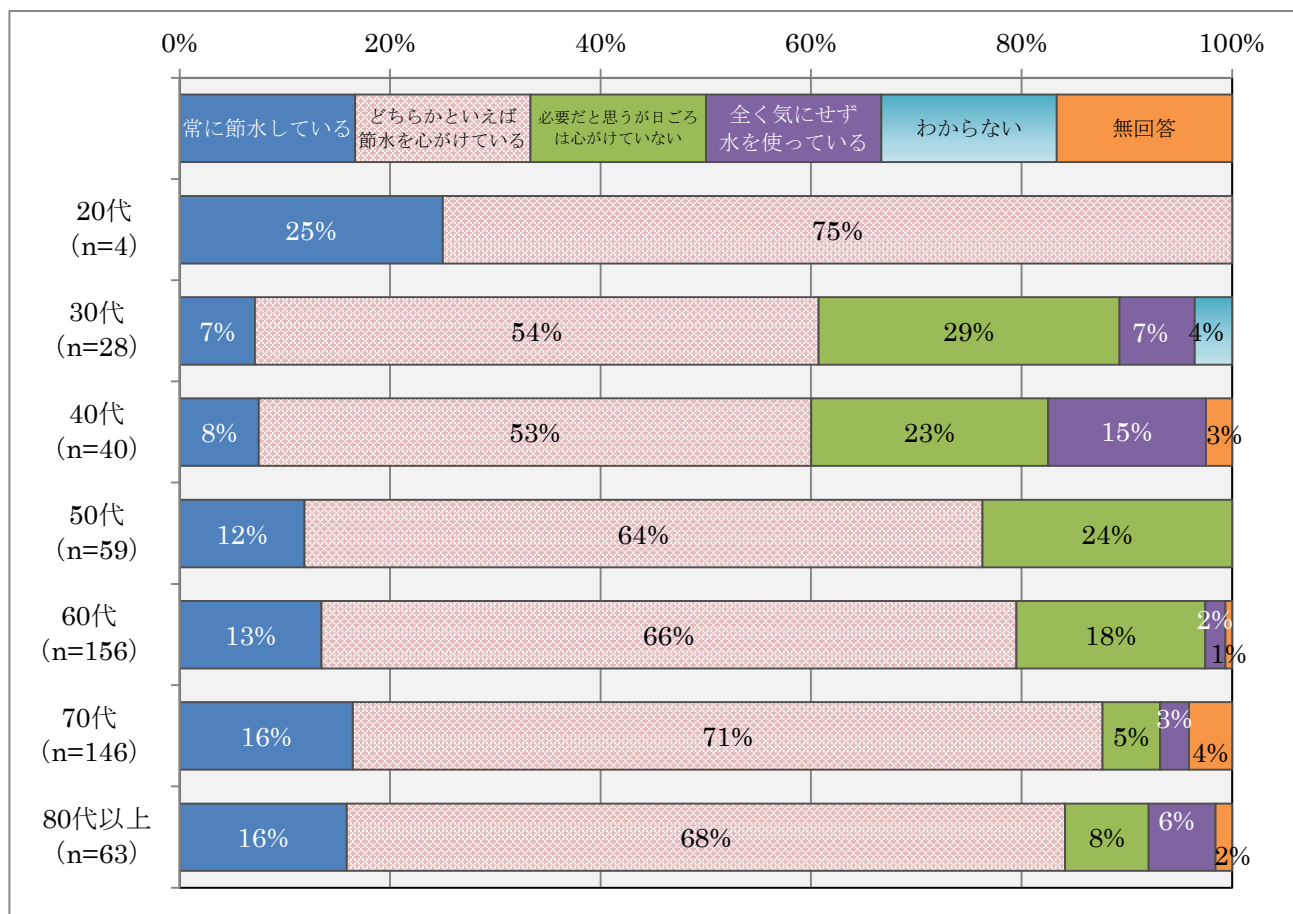


「常に節水している」「どちらかといえば節水を心がけている」と回答した方の割合が約8割となっています。節水を意識されている方が多い状況が続いています。

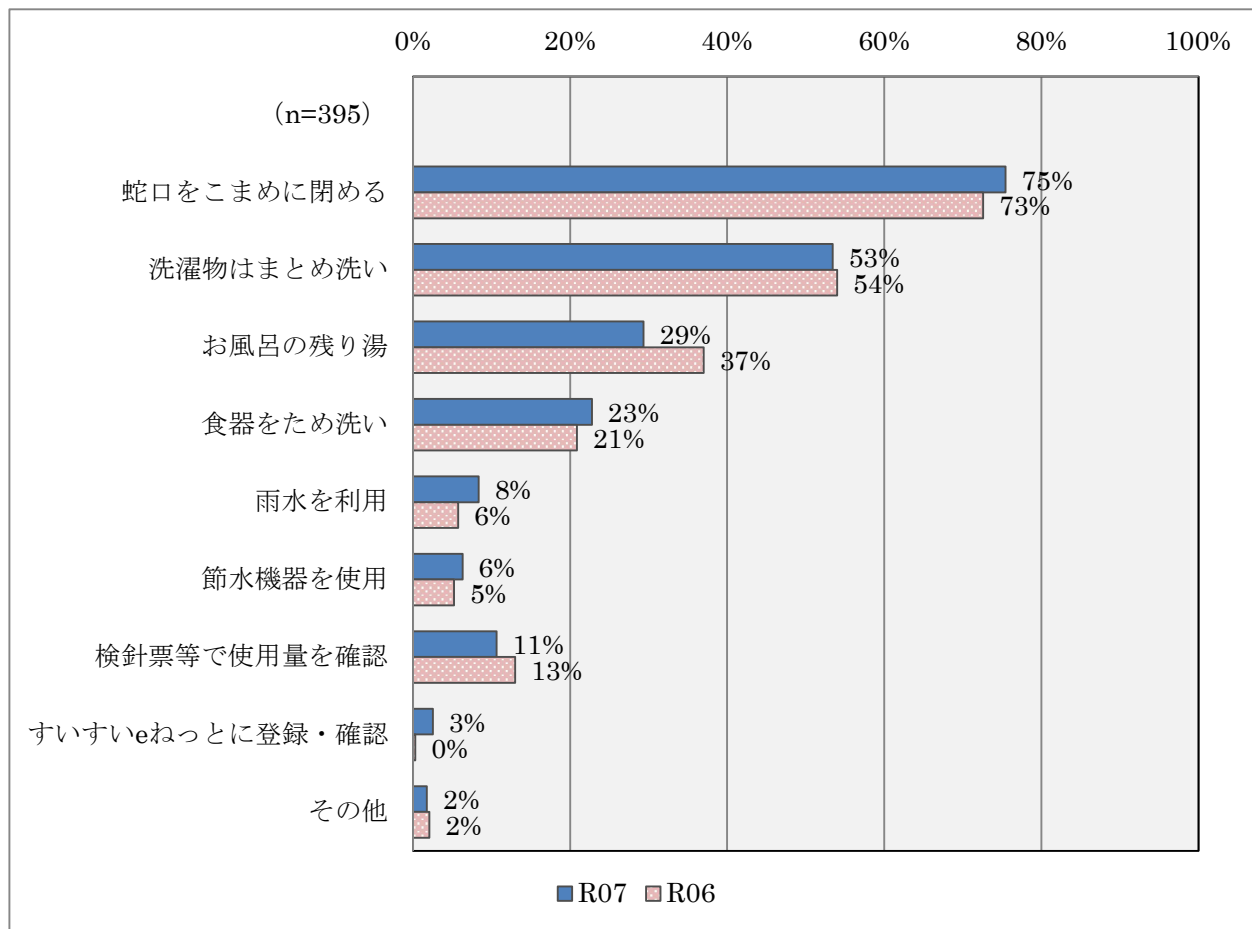
◇地域別にみると次のようになっています。



◇年代別にみると次のようになっています。



Q9-1 前記 Q9 の質問で、「1. 常に節水している」「2. どちらかといえば節水を心がけている」を選んだ方へお尋ねします。あなたのご家庭では、どのようにして節水していますか。（複数回答可）



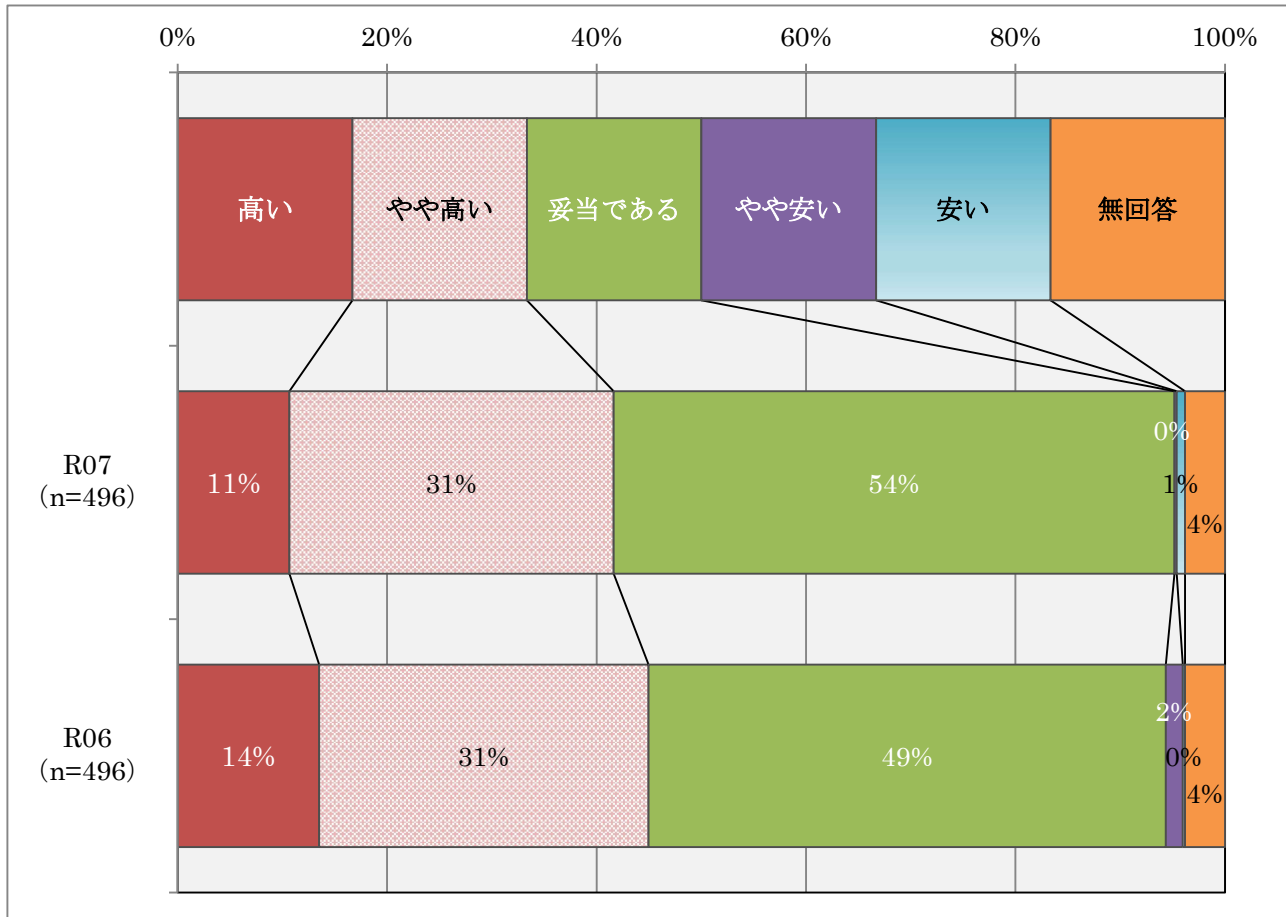
「常に節水している」「どちらかといえば節水を心がけている」と回答した方の節水方法については、前年度と同じ傾向にあります。「蛇口をこまめに閉めている」との回答が75%と最も多く、これに続き、「洗濯物はまとめて洗い、洗濯の回数を減らしている」「お風呂の残り湯を再利用している」と回答した方が多くなりました。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・お皿の汚れを落としてから洗う
- ・自動水栓で食器洗い時に出しっ放ししない
- ・夏には風呂の湯量を少なくしたり、翌日の朝仕事後のかけ湯に使う
- ・できるだけシャワーを使わない
- ・夏はシャワーだけで浴槽にお湯は溜めない
- ・風呂の量を最小限に
- ・トイレを男女に分けている
- ・井戸水を使用している

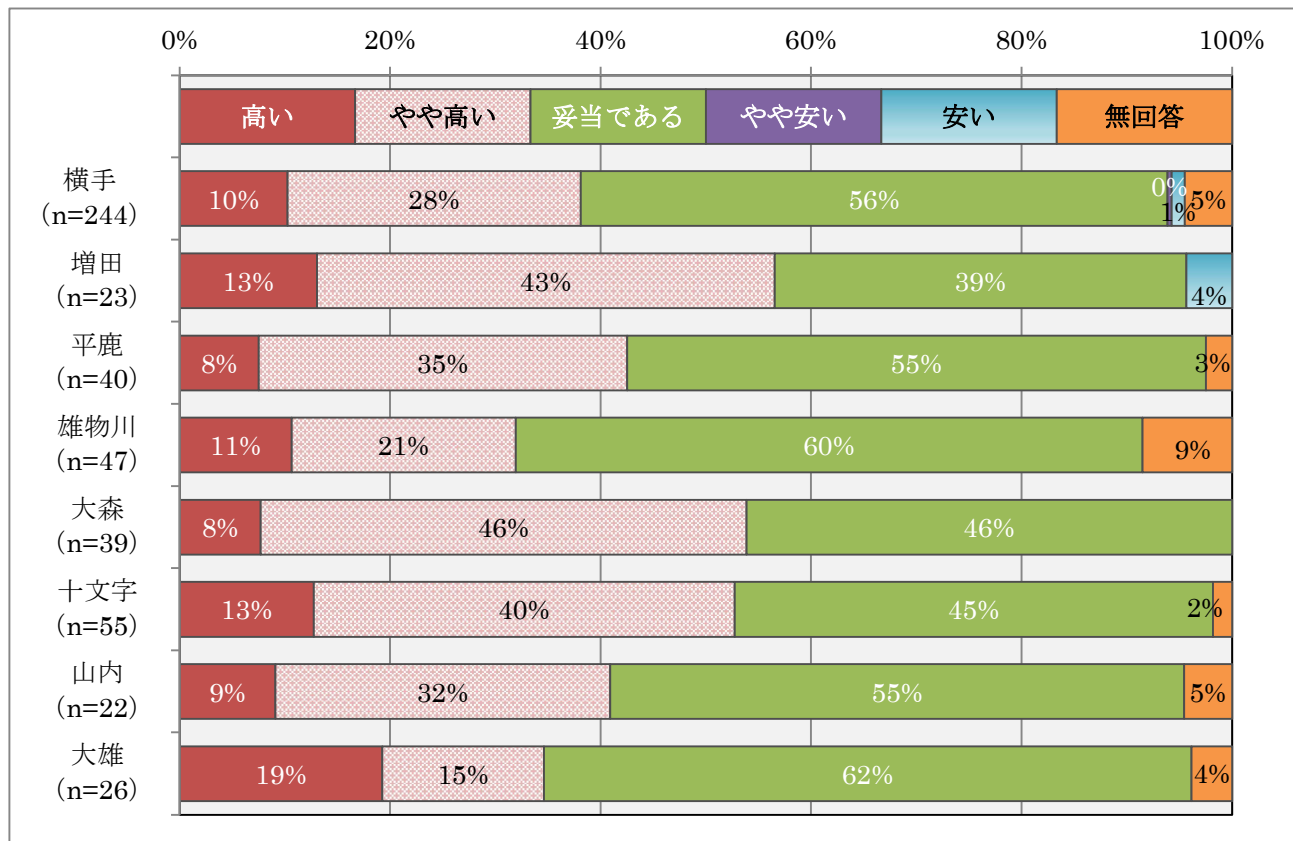
4. 水道料金について

Q10 現在の水道料金についてどのように感じていますか。

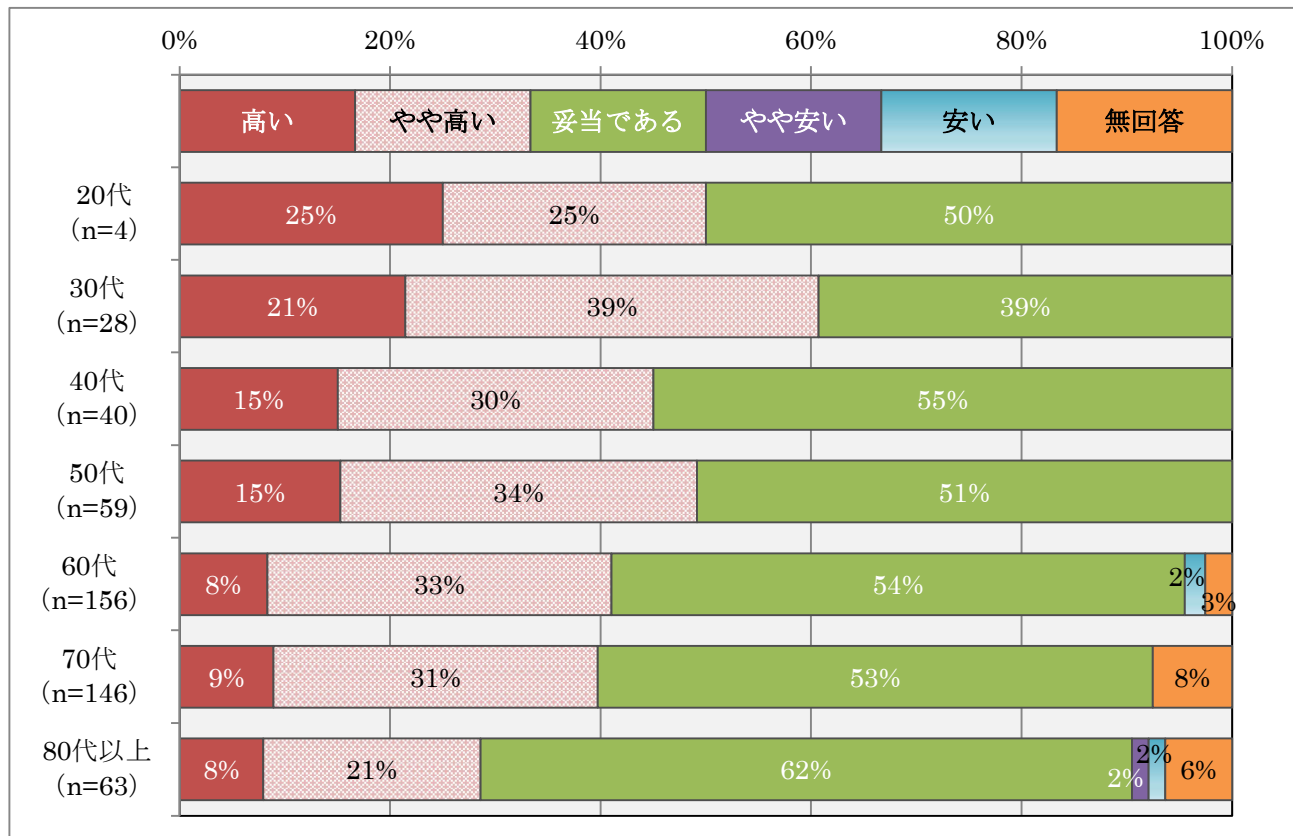


水道料金の基準は「妥当である」と回答した方が過半数となっており、一定の理解が得られていると思われます。

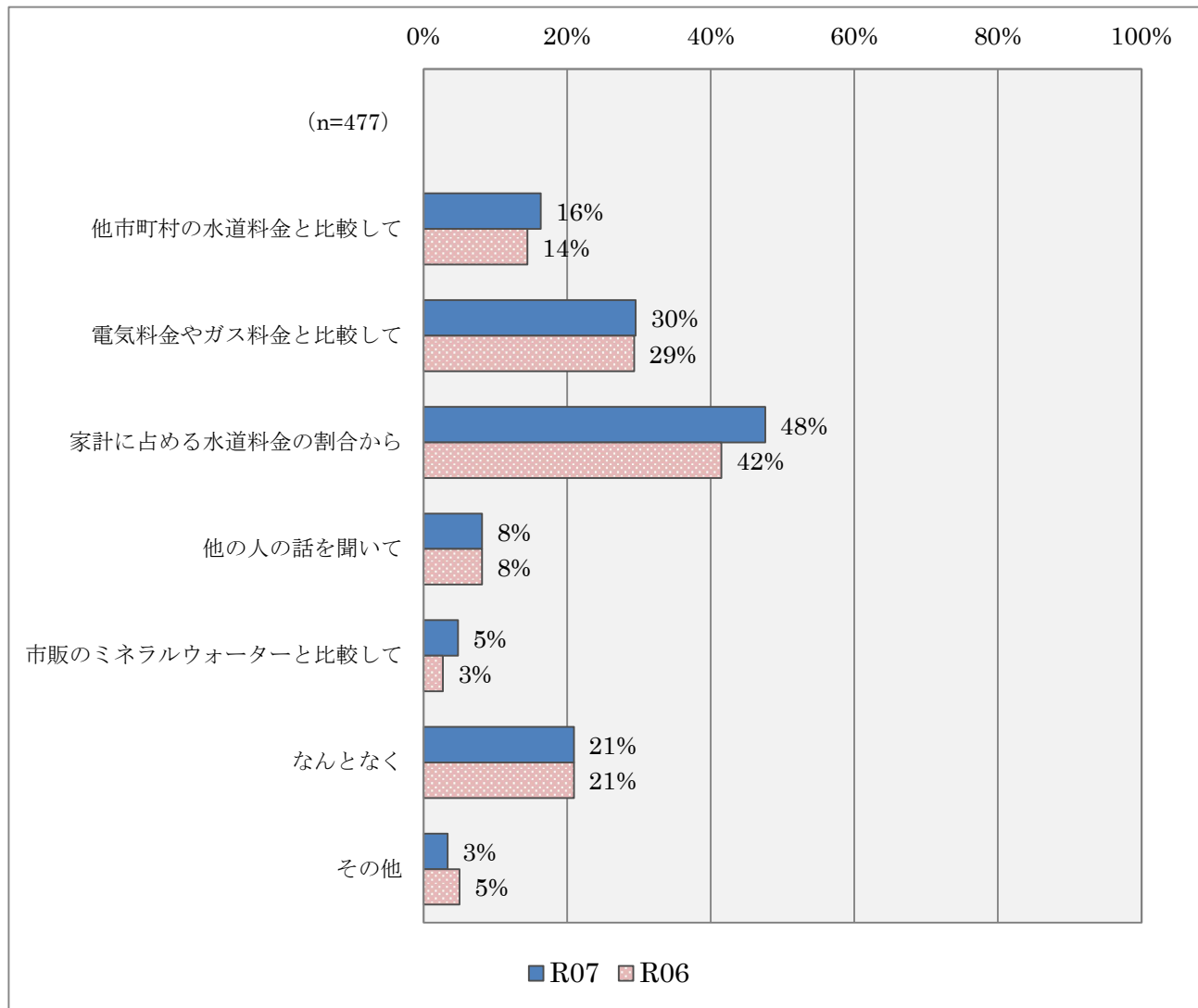
◇地域別にみると次のようになっています。



◇年代別にみると次のようになっています。

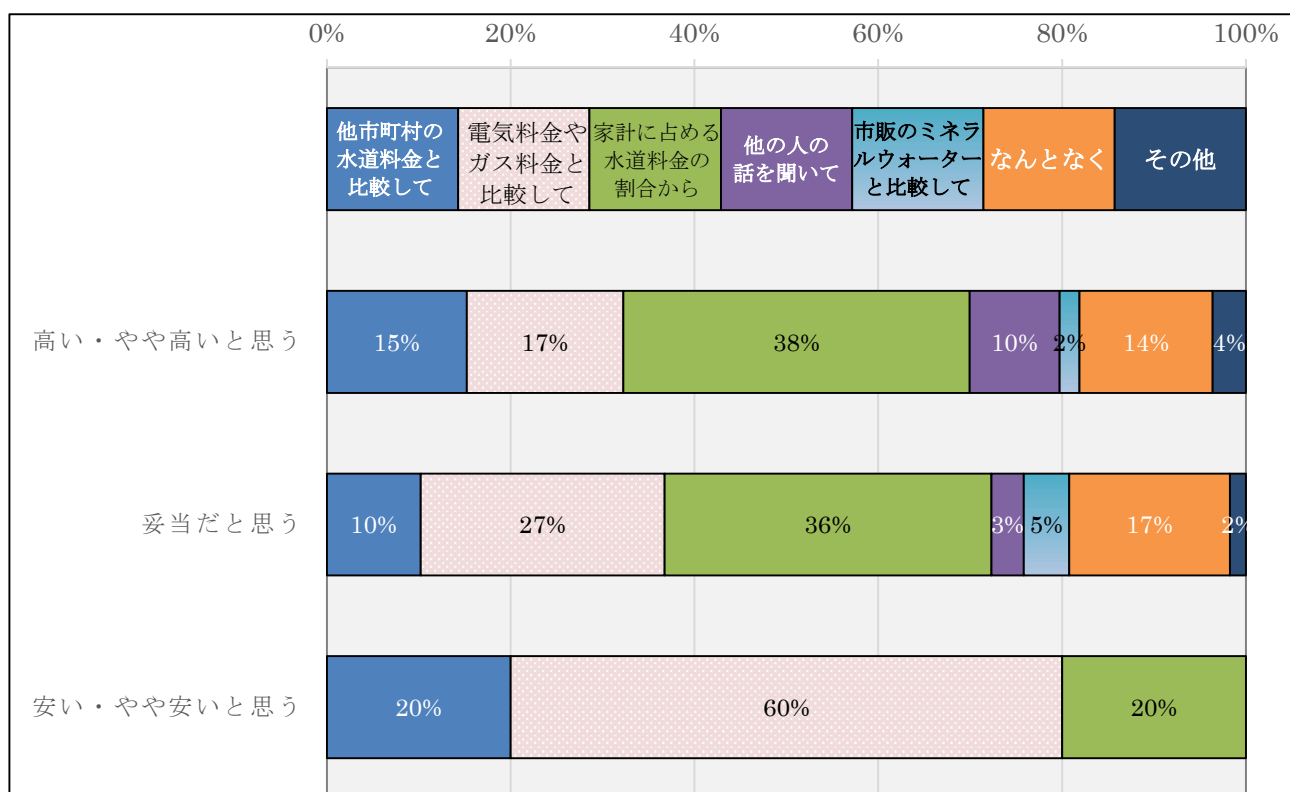


Q11 あなたはどのような理由で前記 Q10 の回答をされましたか。(複数回答可)



「家計に占める水道料金の割合から」と回答した方の割合が 48%となっていますが、前年度よりその割合が高くなっています。当市の水道料金体系に変更はないので、料金そのものは上昇しておりませんが、昨今の物価上昇等の影響を受けて負担感が増しているのではないかと思います。そのほかは、ここ数年の調査と同じような傾向となっています。

◇ご意見別にみると次のようになっています。



「高い・やや高いと思う」方々と「妥当だと思う」方々の理由の比率は似ています。同じ理由でありながら、それぞれの家庭の収入面や生活スタイルで、水道料金の感じ方に違いがあるのではないかと思います。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

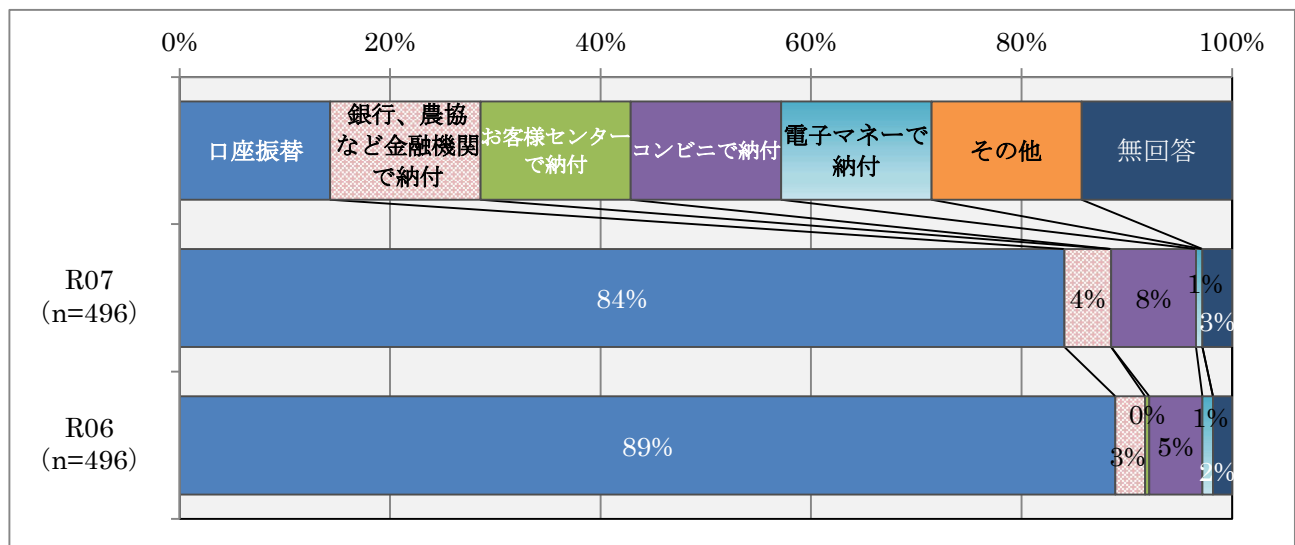
「高い」「やや高い」と回答された方

- ・全てが高いと感じる、安ければうれしい
- ・所得が低く、安くしてほしい
- ・以前は地下水使用
- ・以前より高くなっている気がする
- ・下水道にしたら高くなった
- ・下水道も利用しているので
- ・下水道料金も一緒に高く感じる

「妥当」と回答された方

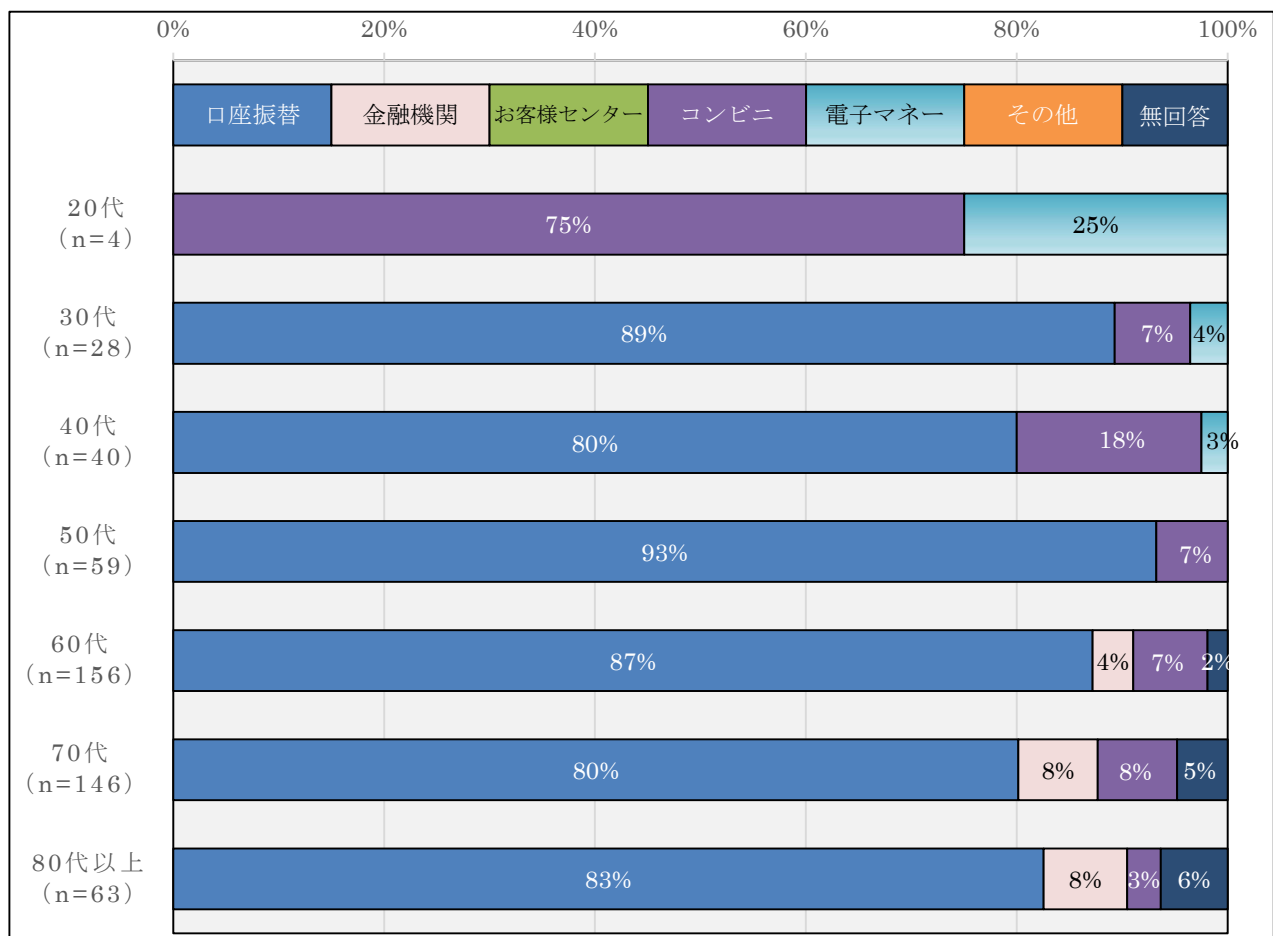
- ・多くの方々が携わっている為
- ・水道水を使う頻度が少ない
- ・人口減少、耐震化、老朽化
- ・平成 29 年度から一覧表を作って記入しているので

Q12 現在、水道料金はどのような方法でお支払いいただいておりますか？

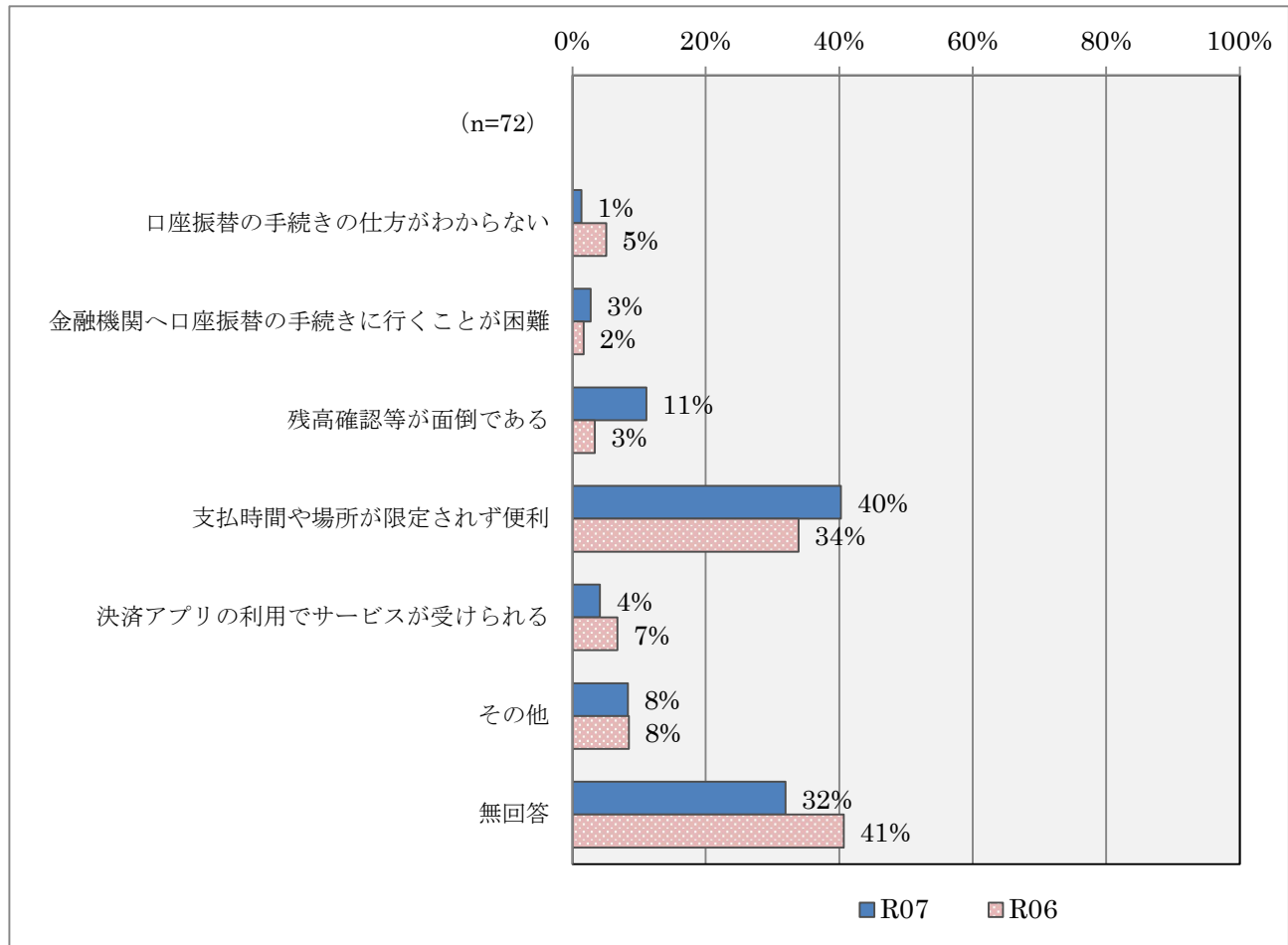


「口座振替」の選択割合が全体としては多いですが、それ以外では「コンビニ」納付の利用が多くなっています。

◇年代別にみると次のようになっています。



Q12-1 前記 Q12 の質問で「1. 口座振替」以外を選んだ方へお尋ねします。選択された納付方法を利用されているのは、どのような理由からでしょうか。（複数回答可）



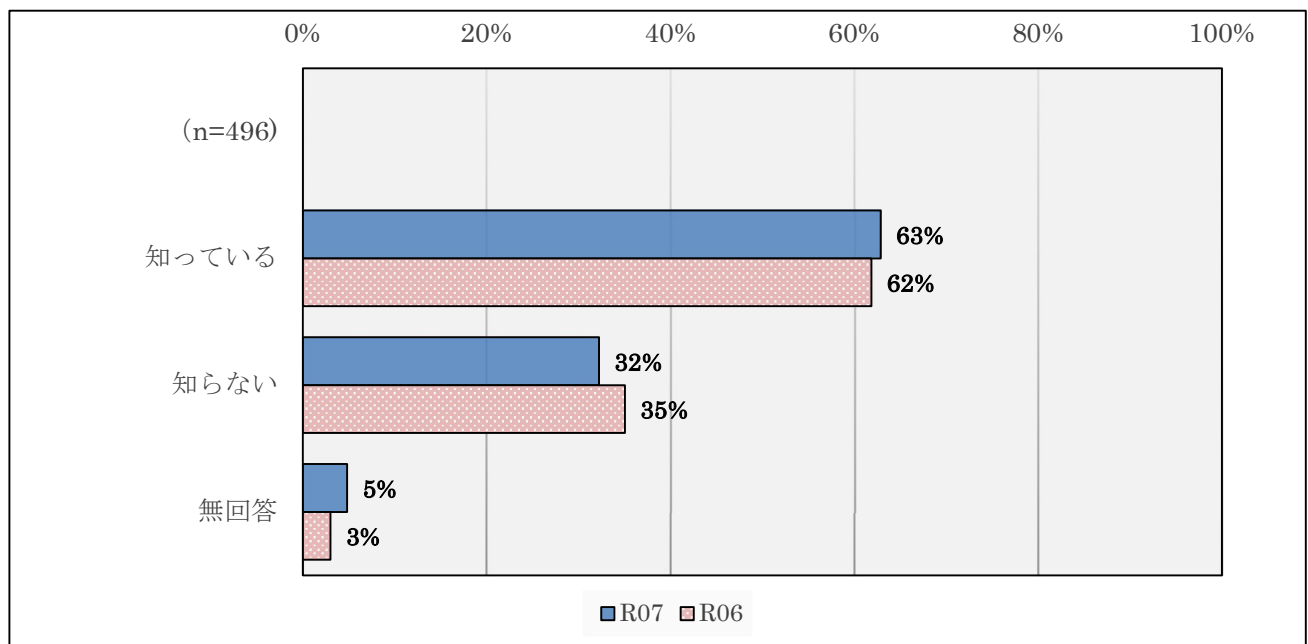
口座振替にするための手続きの仕方が分からなかったり、手間だったりする方が一定程度いるものと見込んでおりましたが、コンビニ納付などは自身の都合のつく時間や場所で納められることがメリットと感じているようです。

なお、口座振替の手続きについては今年（令和7年）10月16日から一部金融機関でオンライン手続きができるようになりました。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

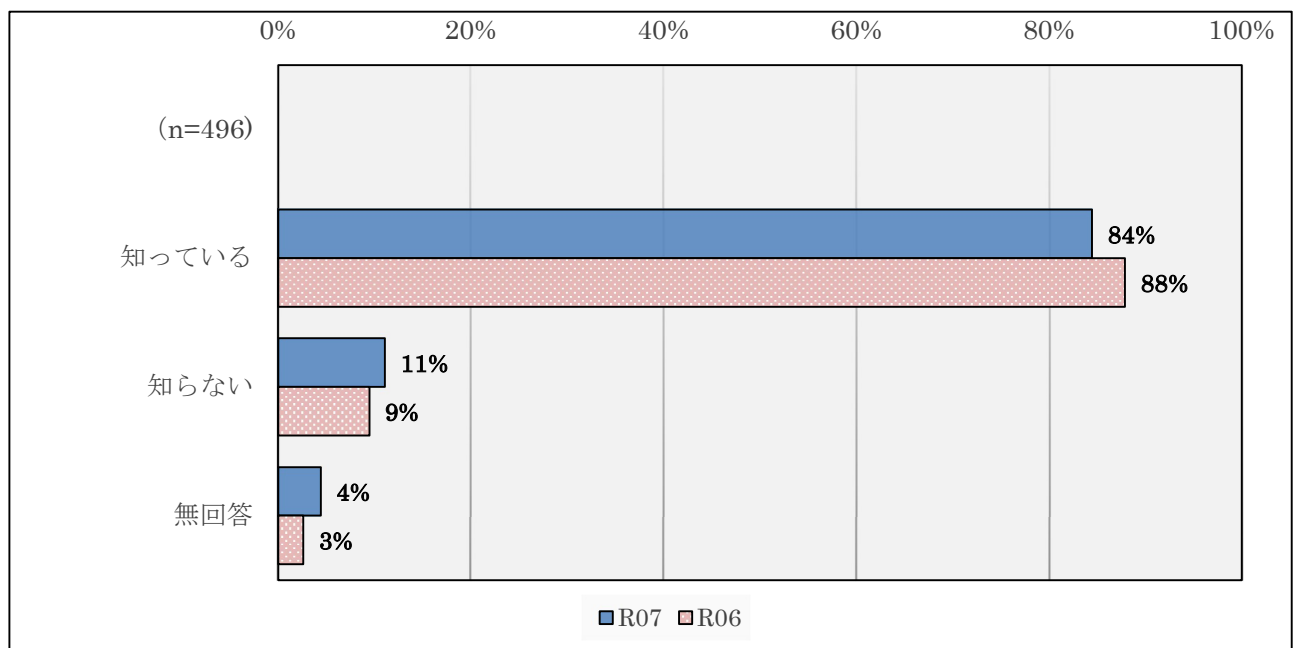
- ・転勤が多く手続きが多くなるため
- ・メインバンクが他の市のものであり、口座振替の対象口座ではなかったため
- ・事務所をやめる時のことを考えて
- ・特に理由なし

Q13 令和3年5月から水道などのメーター検針を、原則「毎月」から「隔月(2か月に1回)」に変更しています。これに伴い、納付書によるお支払いの場合は、2か月間の料金を2か月に1回、一括でお支払いいただいておりますが、口座振替の場合は料金を2分割し、毎月の引落とし(お支払い)としています。このことをご存じですか。



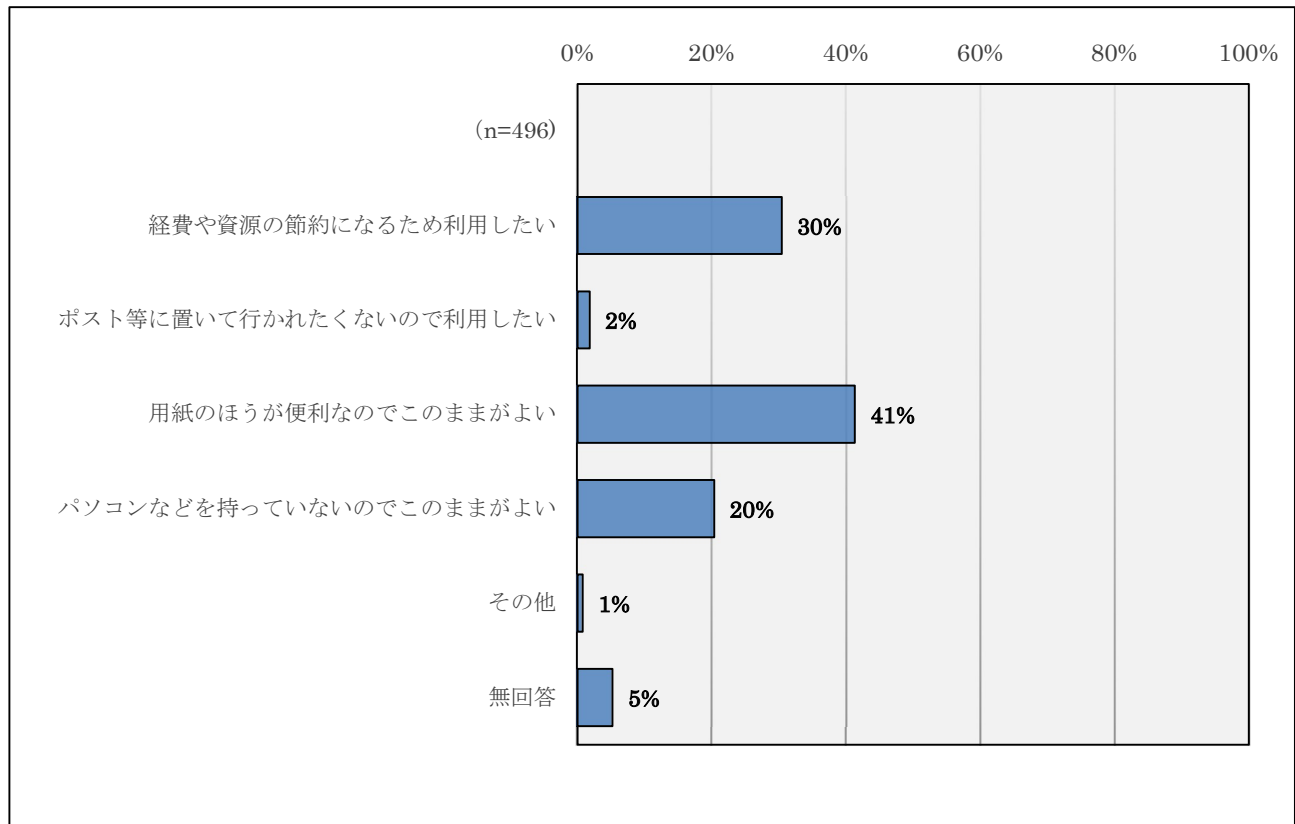
「知っている」と回答した方は6割強となっています。口座振替の方には興味のないところではありますが、それ以外の方には知っていただきたいことなので引き続き周知を図ってまいります。

Q14 市のホームページや『水道だより』でお知らせしていますが、冬期間(11月～3月)は検針を行わず、推定水量で料金を請求し、4月下旬から5月初めの検針で精算をしていることをご存じですか。



お客様からの問い合わせがありますので、引き続き周知を図ってまいります。

Q15 希望される方に対し、検針結果を検針票の用紙を使用せず、パソコンやスマートフォン等の画面で確認できるサービスに切り替えられないか検討しております。検針票のペーパーレス化を始めた場合、どうしますか。



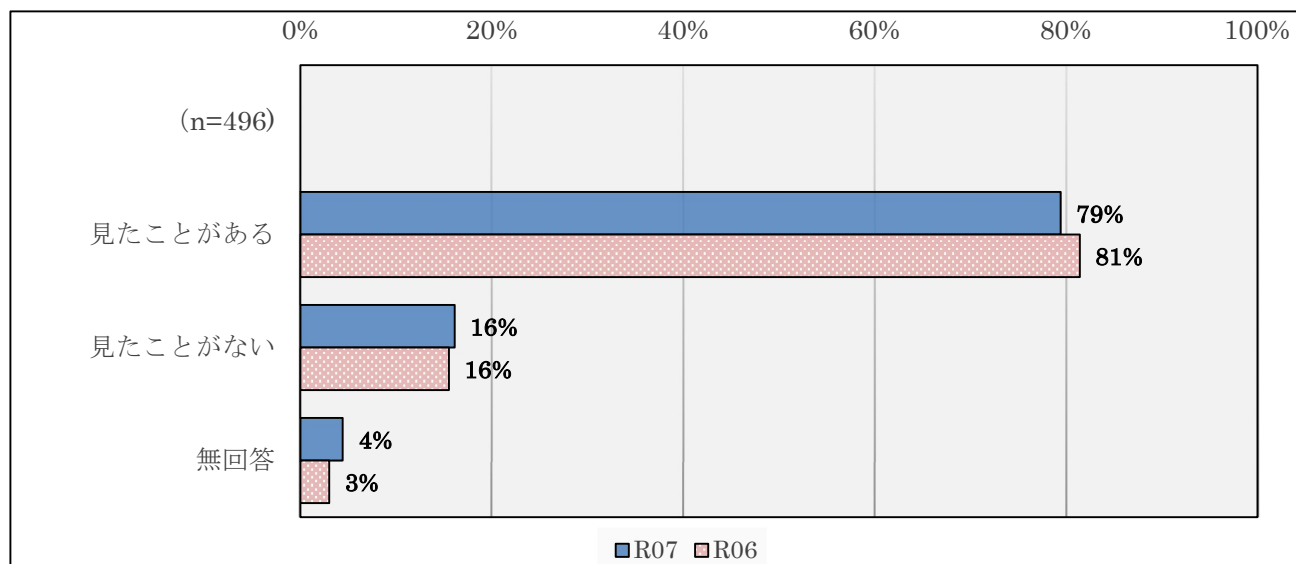
一律に検針票をペーパーレス化することは考えておりませんが、利用者の方々のニーズに合った対応ができないか検討しているところです。これまで通り、ペーパーレス化を望まない方が6割以上を占めておりますので、基本的に紙ベースの検針票を継続しながら多様なサービスを考えていきたいと思っております。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・スマホにしたとして、自分に何かあったら残された家族が困ると思うから
- ・パソコン使用できないので
- ・どちらでもよい

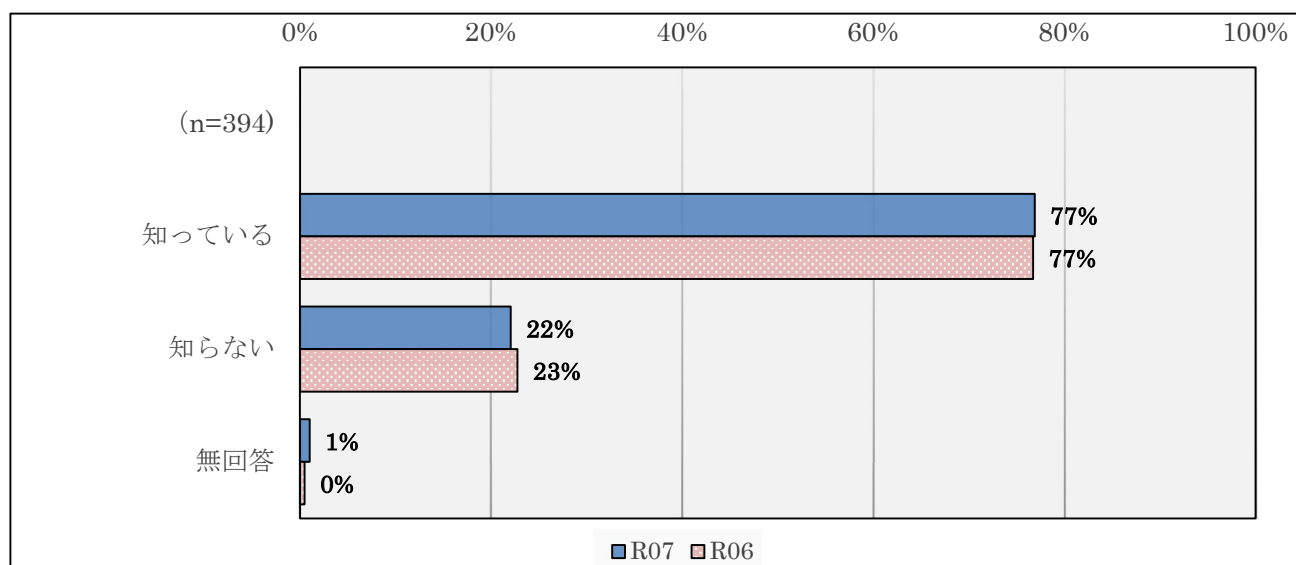
5. 広報活動について

Q16 水道事業に関するお知らせについて、『水道だより』を年2回発行し、加入世帯にお配りしておりますが、ご覧になったことはありますか。



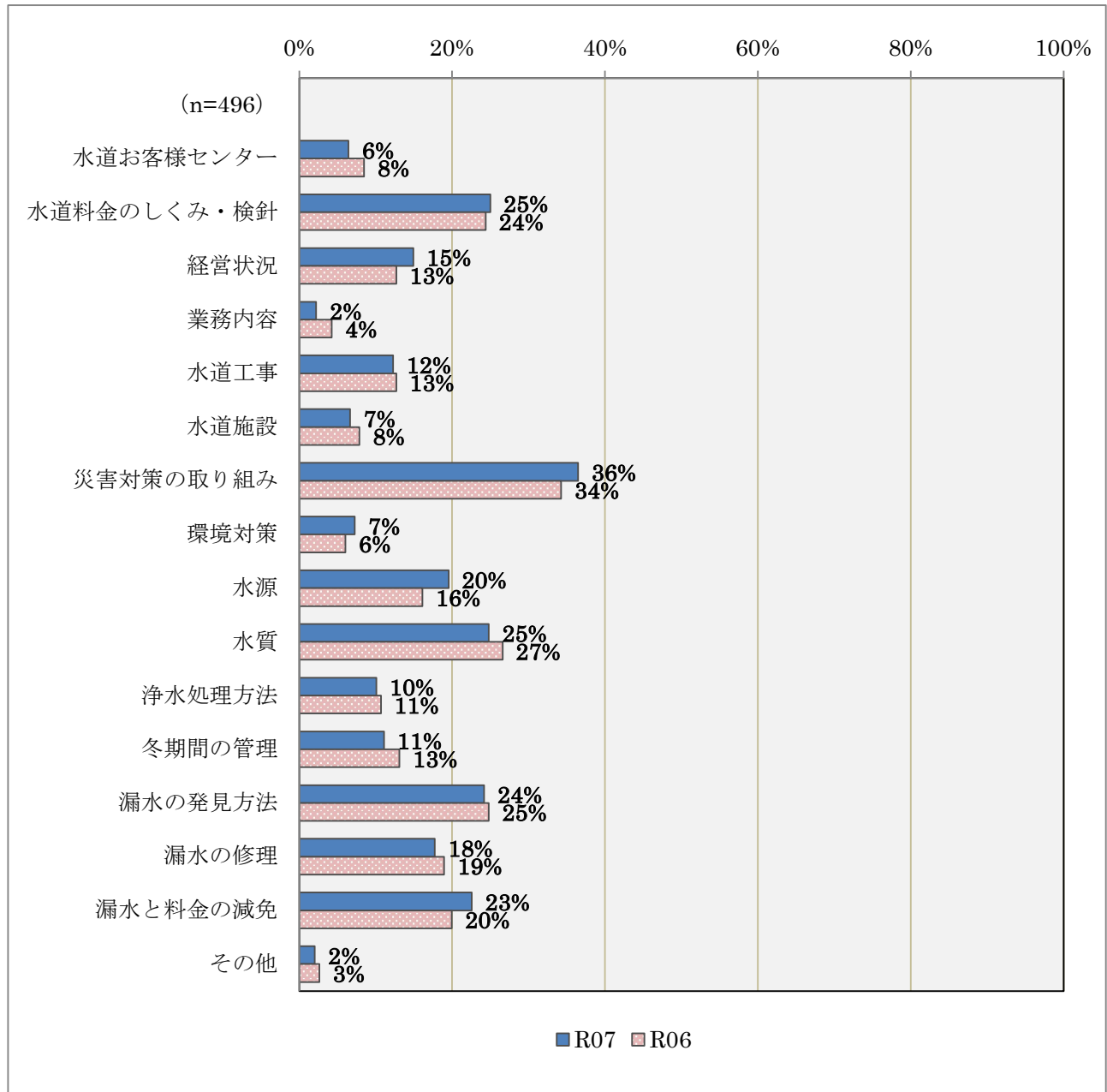
約8割の方が「見たことがある」と回答しています。利用者の方々に目を通してもらえるよう今後も紙面を工夫してまいります。

Q16-1 前記 Q16 の質問で「1. 見たことがある」を選んだ方へお尋ねします。『水道だより』には宅内の水道管(給水管)の凍結防止の仕方や、漏水の確認方法についても掲載していますがご存じですか。



8割弱の方が「知っている」と回答しています。水道管の凍結や漏水は利用者の方々に直接負担がかかるものですので、目や耳に留まりやすい情報発信に努めてまいります。

Q17 『水道だより』に掲載する内容について、もっとよく知りたいと思うことは何ですか。(複数回答可)

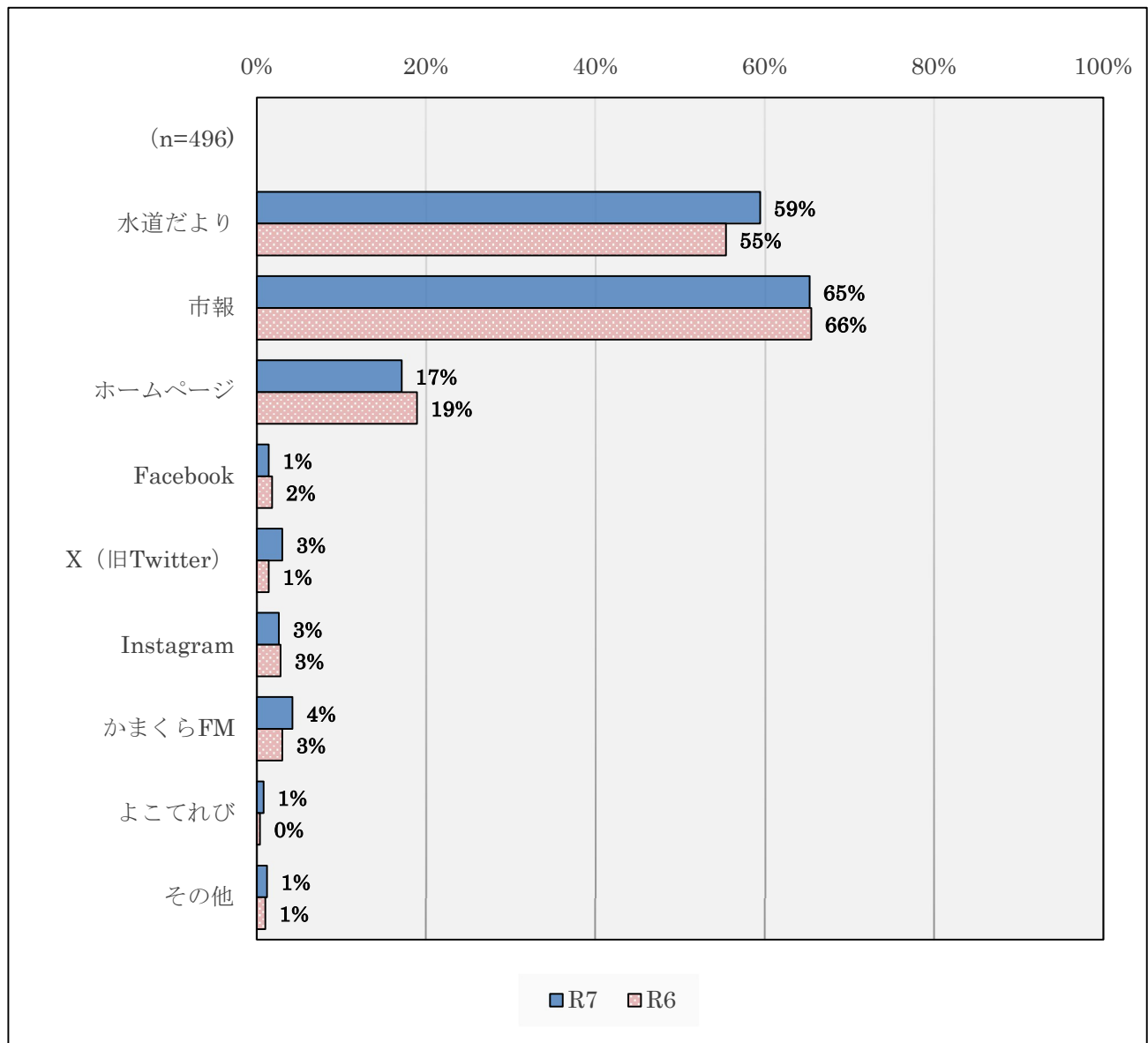


「災害時の給水対応など、災害対策に関する取り組み」(36%)、「水質に関すること」(25%)、「水道料金のしくみや、メーターの検針に関すること」(25%)の順で関心が高くなっています。今年度の「水道だより 秋号」で、災害対策やPFASについてお知らせしております。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・あまりよく見ていない
- ・「水道だより」が無くなれば料金が安くなる
- ・問い合わせ web があればなくても良い
- ・全部あってよい
- ・特にない
- ・わからない

Q18 水道事業に関するお知らせについて、どの媒体であれば情報を収集しやすいですか。(複数回答可)



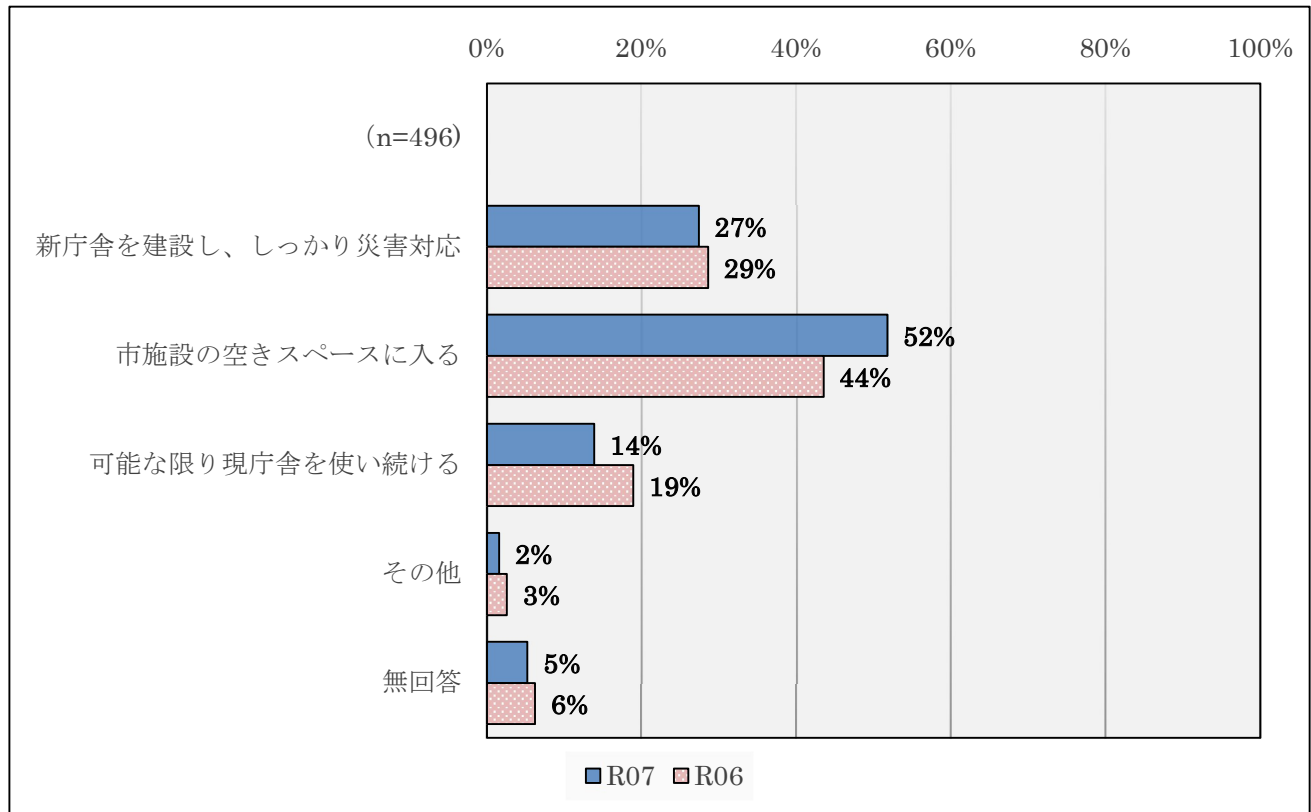
「水道だより」(59%)より「市報」(65%)からの方が情報を収集しやすいという回答が多い状況でした。「水道だより」がより身近な媒体となるよう取り組んでまいります。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・横手市の LINE での通知
- ・公式 LINE
- ・市のメールで送ってくれと見やすい
- ・検針アプリ的なものを作るのであればそれでお知らせすれば良いと思う
- ・異常があった時に直接聞く
- ・気にしていない

6. 災害対策について

Q19 水道庁舎は災害時に水道の復旧等を迅速に指揮する拠点となりますが、旧耐震基準により建築された建物であり、耐用年数を超え老朽化が進んでいるため、大規模な地震の際は倒壊のおそれがあります。水道庁舎は今後どのようにしたらよいと思いますか。

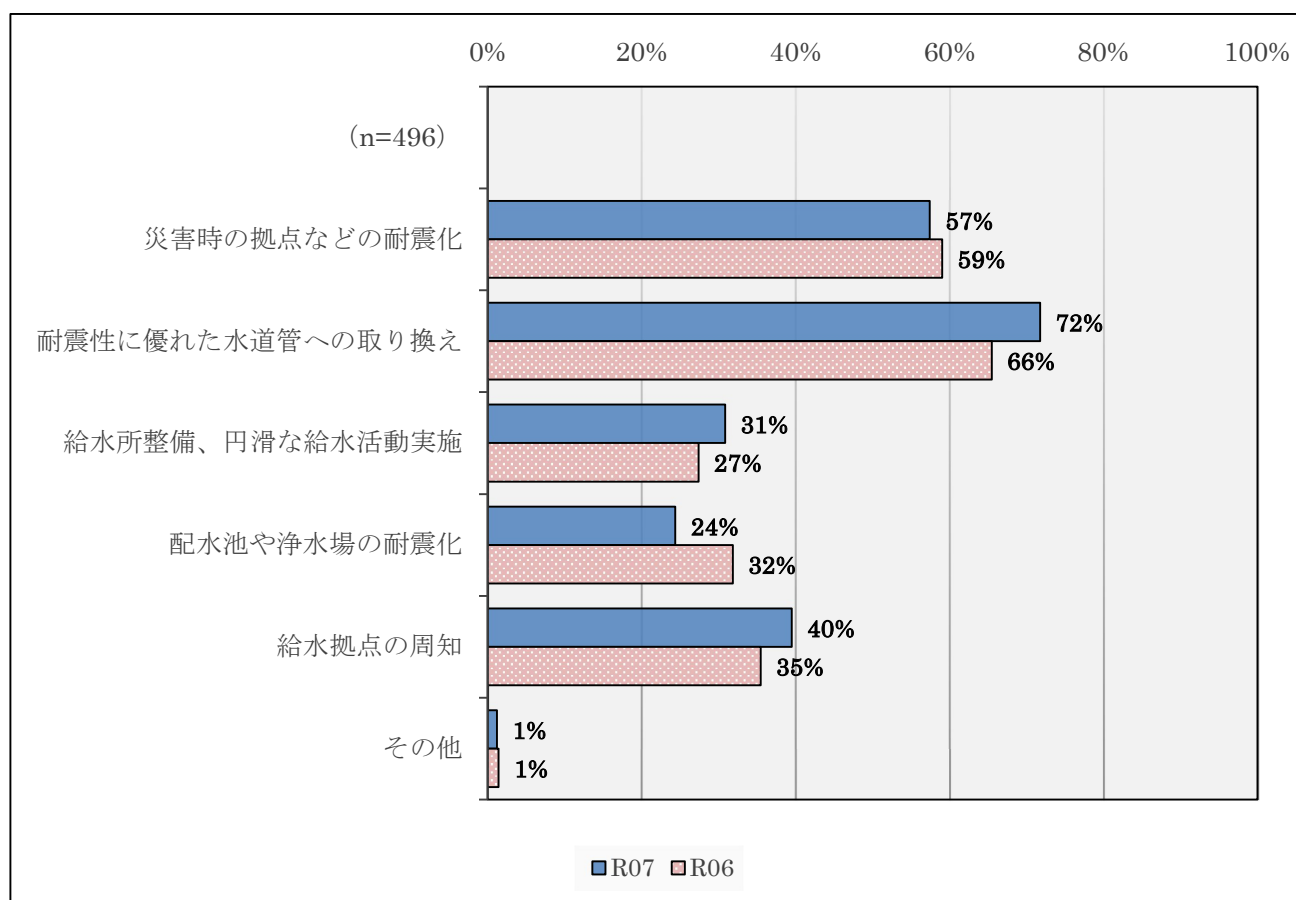


「若干の不便さはあっても、市施設の空きスペースに入ったほうがよい」と回答した方が過半数を占めました。市としても、市施設に適当なスペースがないか検討を続けていますが、職員のほか、車両や資材等の配置も必要であり、なかなか適当な場所が見当たらないのが実情です。「新たな庁舎を建設し、災害時にしっかり対応してほしい」と回答した方が3割程度あることも考慮しながら、災害復旧時の拠点として機能できるよう検討を進めてまいります。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・廃校とか使われなくなった建物を活用する
- ・今後増えるであろう、閉校になる学校を利用すれば良い
- ・使用されていない施設を改装して使えないものか
- ・サティに移る
- ・どの位のスペースが必要かによる
- ・経営計画で検討してほしい
- ・水道管の更新等、インフラ整備を優先すべきである
- ・分からない

Q20 今後、水道事業で重点的に力を入れてほしい災害対策は何ですか。(複数回答可)



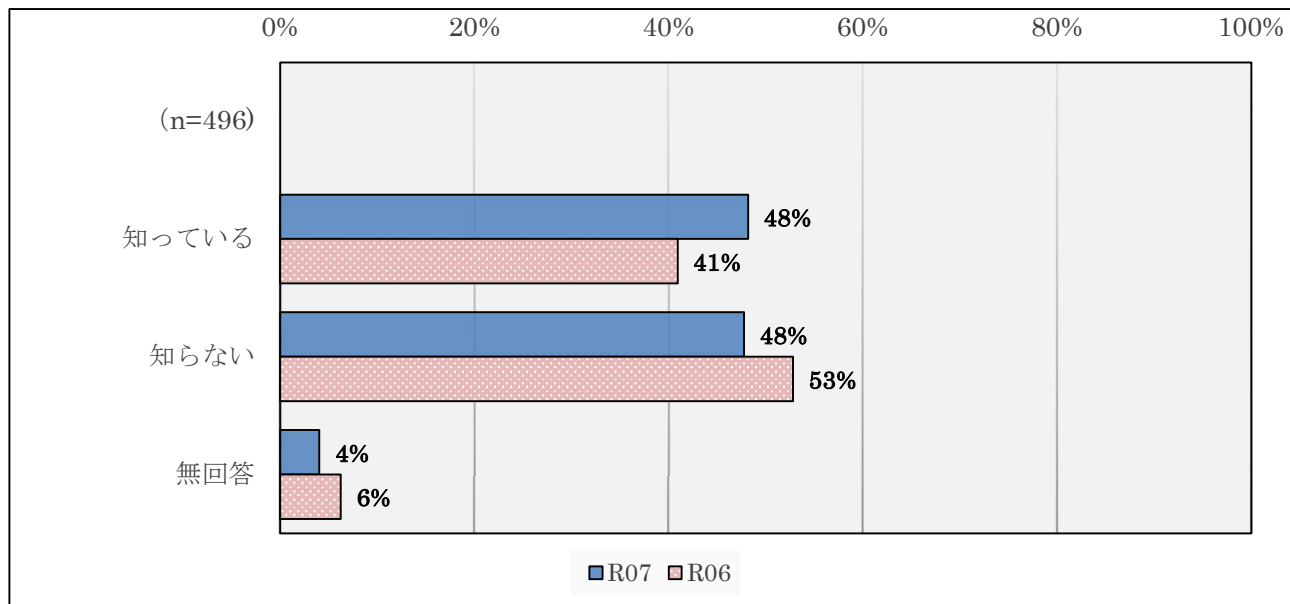
「老朽化した水道管の更新を促進し、耐震化を図ること」と回答した方の割合が72%と高くなっています。市では、毎年老朽管を耐震管に更新していますが、水道管の総延長が1,000 kmを超えているため、全ての老朽管を更新するには多額の費用と長い年数を要しますので、今後も水道事業の経営状況を見ながら、計画的に取り組んでまいります。今年度の「水道だより 秋号」で、市内の給水拠点の一覧についてお知らせしております。

◆「その他」に記載の内容は次のとおり

- ・人口減に対する合理化
- ・人口減少するので規模を小さくしてほしい
- ・委託に頼らないエキスパートの育成
- ・地域の井戸を活用したほうが良い
- ・農業用水の不足時の上水の転用
- ・水質安全確保、健全経営

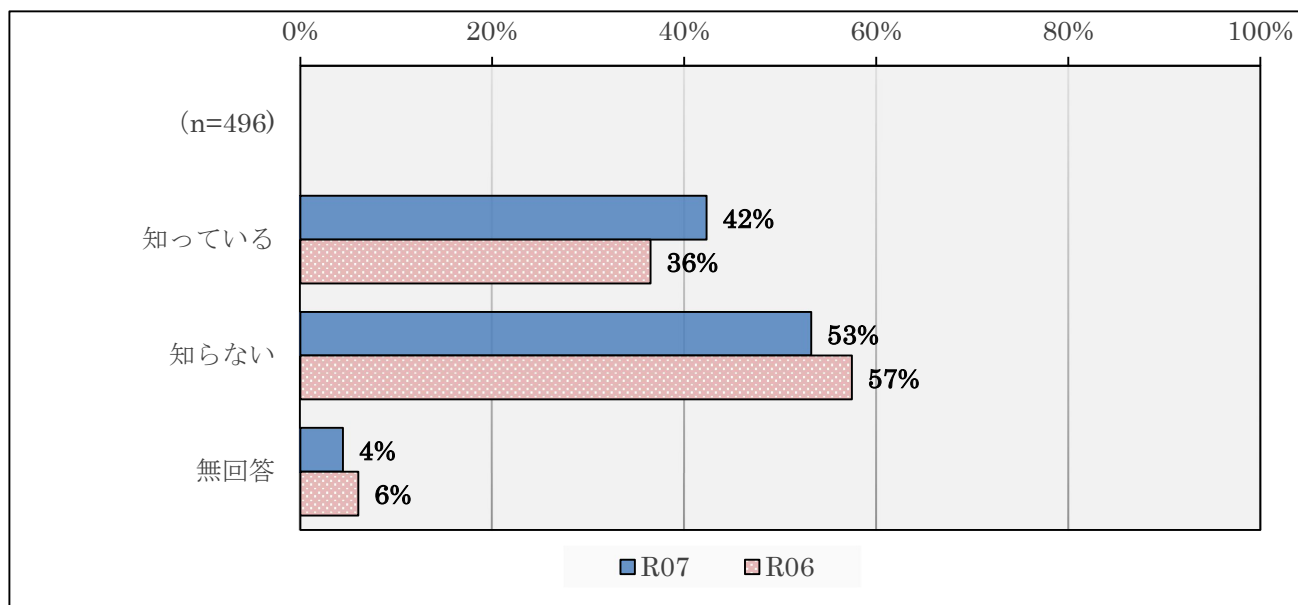
7. 今後の水道事業について

Q21 自治体は税金を主な財源として、一般行政サービスを提供しています。一方、水道事業は地方公営企業に位置づけられ、基本的に水道料金で運営しなければいけないことをご存じですか。



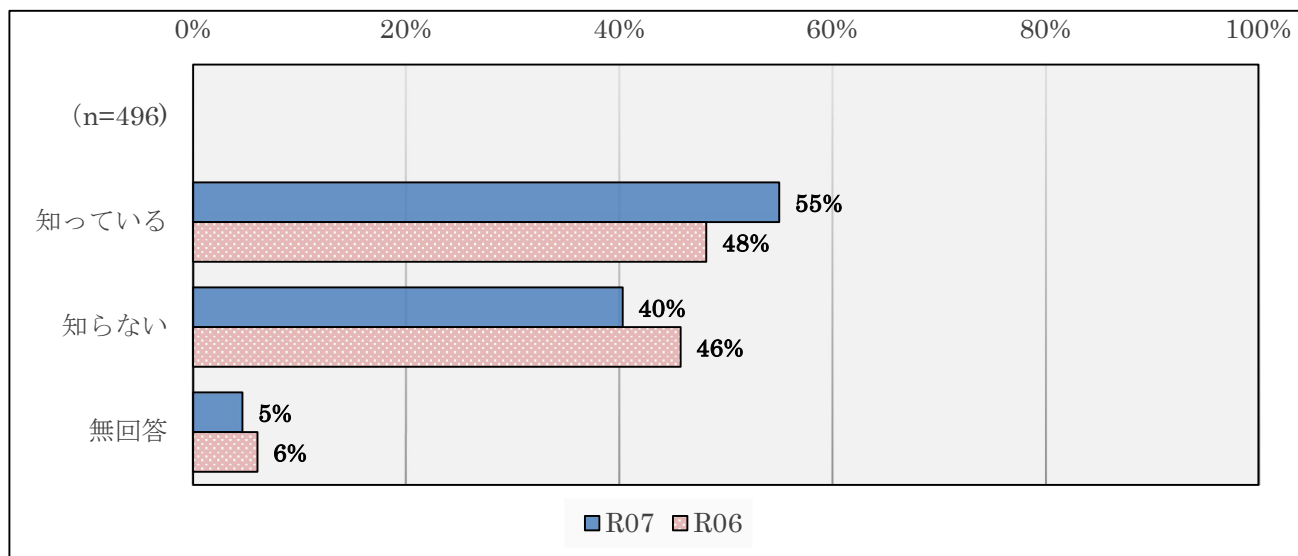
約半数の方が「知らない」と回答しています。他自治体でも人口減少などの影響により料金収入が減少しており、料金値上げを検討・実施している自治体が多く見られます。

Q22 全国的な傾向ですが、横手市においても人口減少に伴う給水人口の減少や節水器具の普及などにより水需要が減少しており、水道料金収入が減少傾向にあります。このような状況をご存じですか。

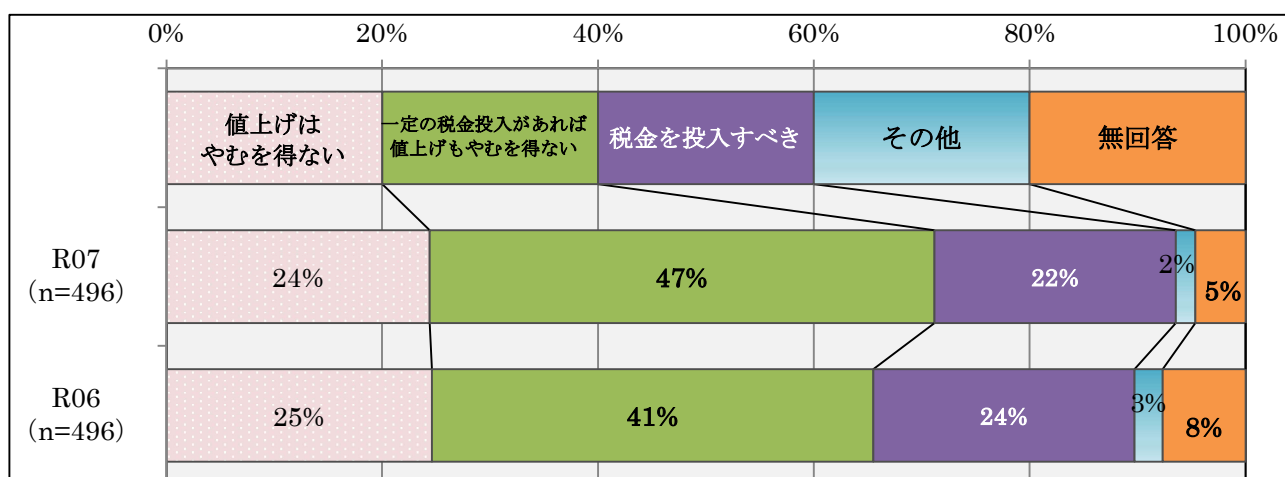


過半数の方が「知らない」と回答しています。現状の水道施設を維持しながら料金収入が減少し続けているため、経営は年々厳しくなっています。

Q23 全国各地で水道管の破損に伴う断水などのニュースが放送される中、横手市においても配水管などの水道管や、浄水場や配水池などの施設の老朽化が進んでいるため、更新が必要な状況にあることをご存じですか。



Q24 Q22、Q23 のような状況から、経費節減に取り組んでいても今後、水道料金の見直しにより資金を確保しなければ老朽管の更新など必要な対策を行うことができず、水道水の安定供給を維持できなくなるおそれがあります。水道料金の値上げについてどう思いますか。



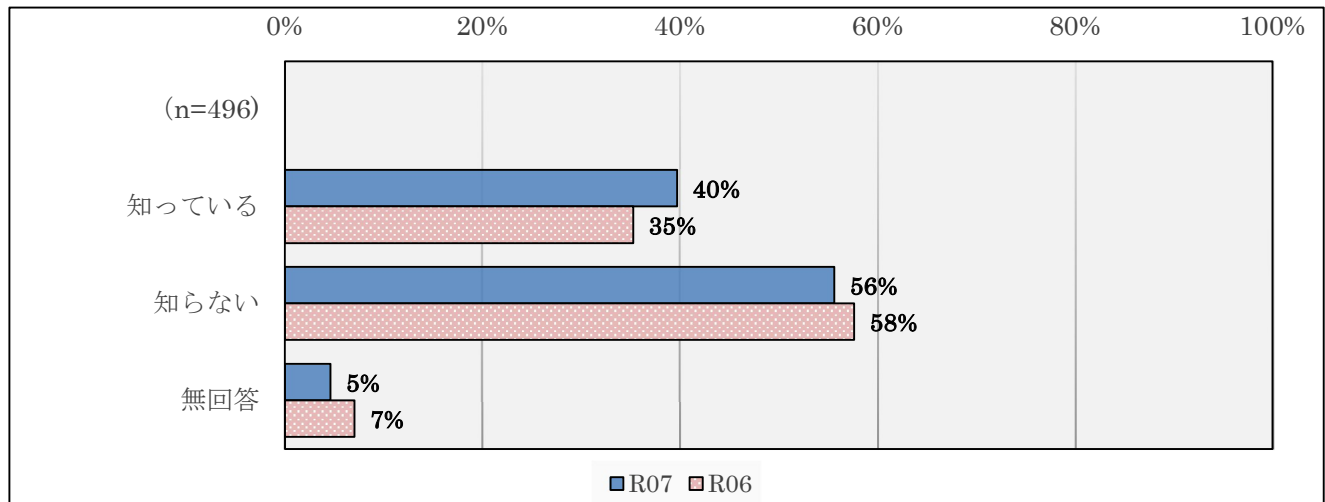
水道料金の値上げにかかる回答については、前年度と同じような傾向となっています。

「値上げはやむを得ない」「一定の税金投入があれば値上げもやむを得ない」の回答割合が、前年度と比較して僅かに高くなっています。

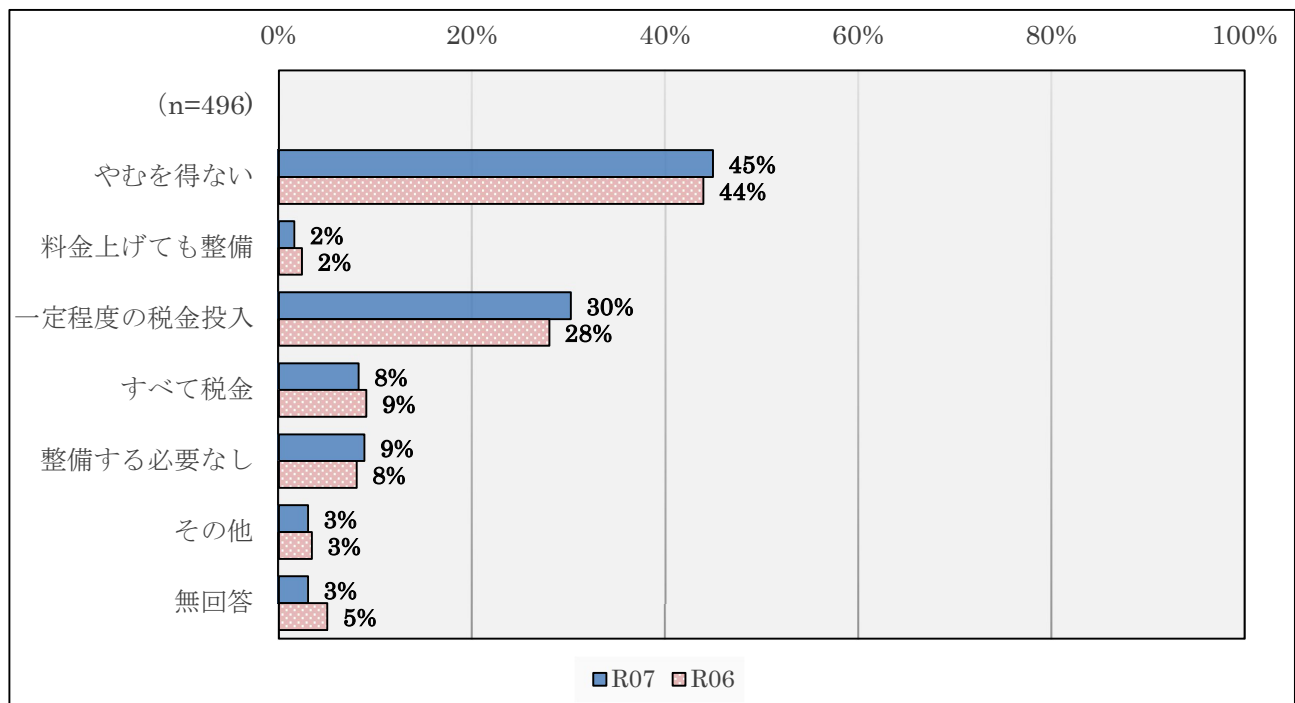
◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・簡単に「税」「値上げ」ではなくほかの方法はないのか
- ・必ず市民より徴収に頼るのか
- ・経営計画で検討し、水道料金改正・税金投入を市民に問うべき
- ・議会での議論をつくすべき
- ・過疎地を値上げ
- ・何とも言えない

Q25 市内の一部の地域では地下水の水質が良く、水量も豊富なことから、生活用水として使用している地域があります。このような地域は市の水道管が敷設されていない「未普及」地域となっておりますが、このことをご存じですか。



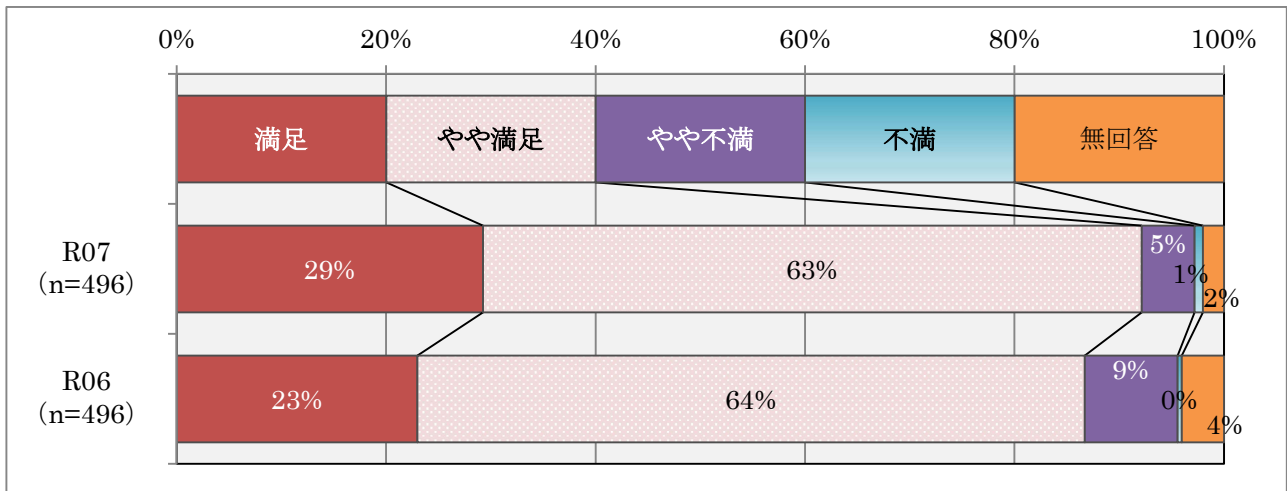
Q26 「未普及」地域において、一部の住民から市の水道管を敷設してほしいとの要望があります。市としては、加入者が少ない場所に水道管を敷設することは、水道事業の経営を更に圧迫し、ひいては水道利用者の皆さんの負担が重くなることから、地域住民の大部分に加入の意思があることを前提として整備計画を進めております。このような対応をどう思いますか。



一部の方より水源の水量減少などから水道管敷設の要望がありますが、その地域での加入率が低いと経営状況が悪化し、水道料金を上げなければならなくなることが予想される一方で、その分を税金で賄うことは水道を利用していない方々にも負担していただくことになってしまいます。そのため、未普及地域の大部分の方々に水道加入の意思があることを前提として整備を進めていることにご理解をお願いします。

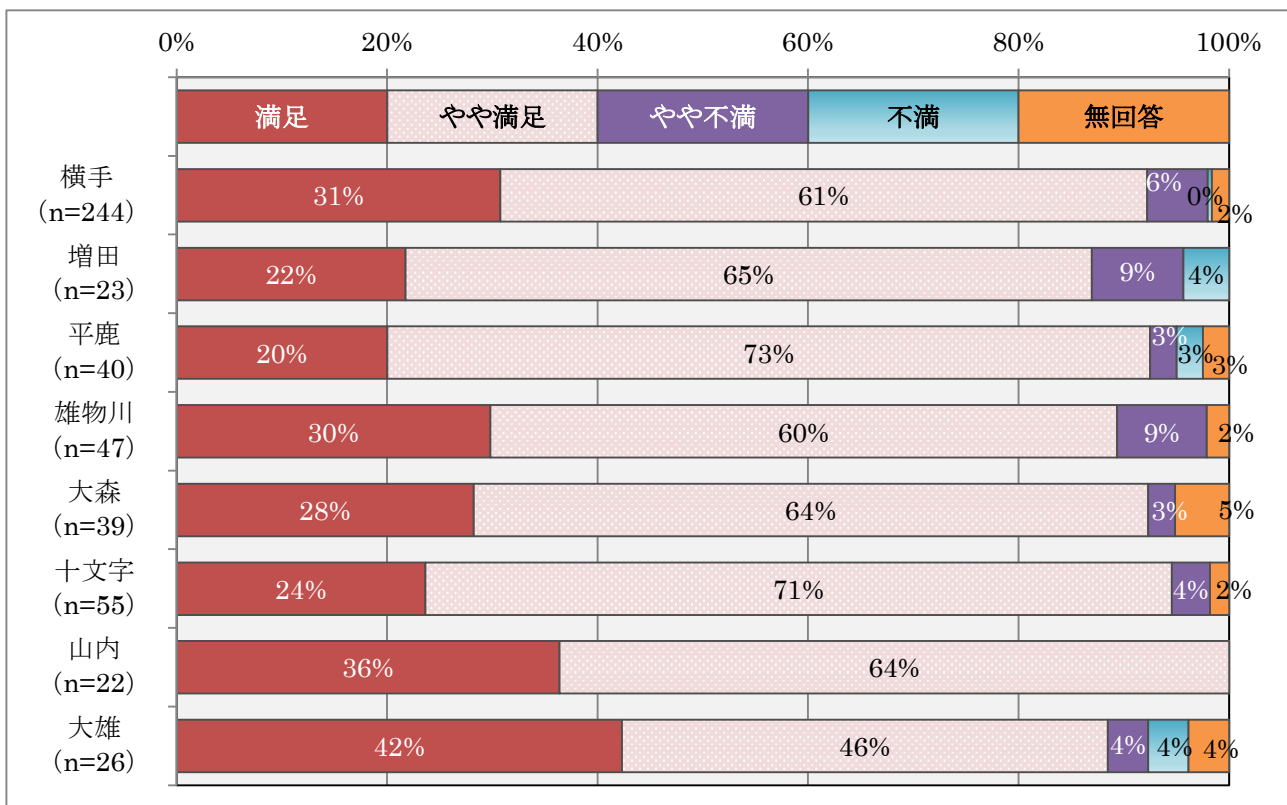
8. 水道事業全体について

Q27 水道事業全体について、どの程度満足していますか。

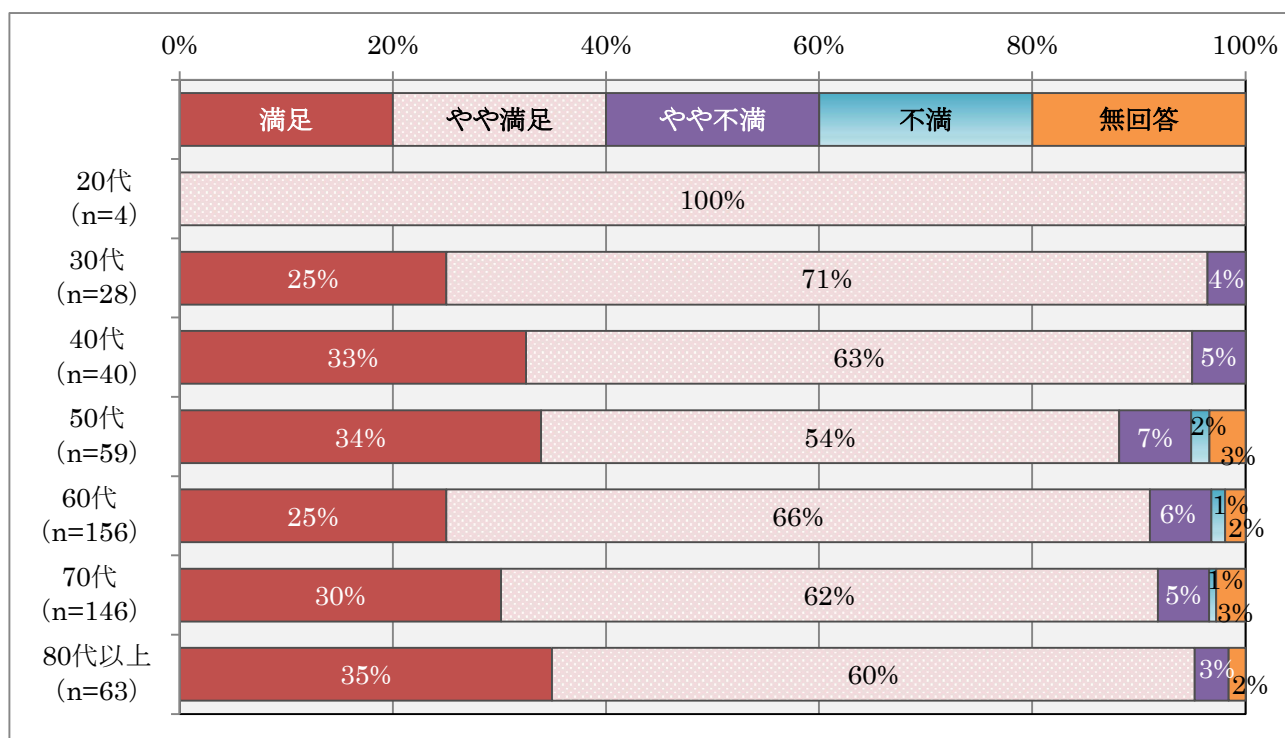


9割以上の方が「満足」「やや満足」と回答しています。

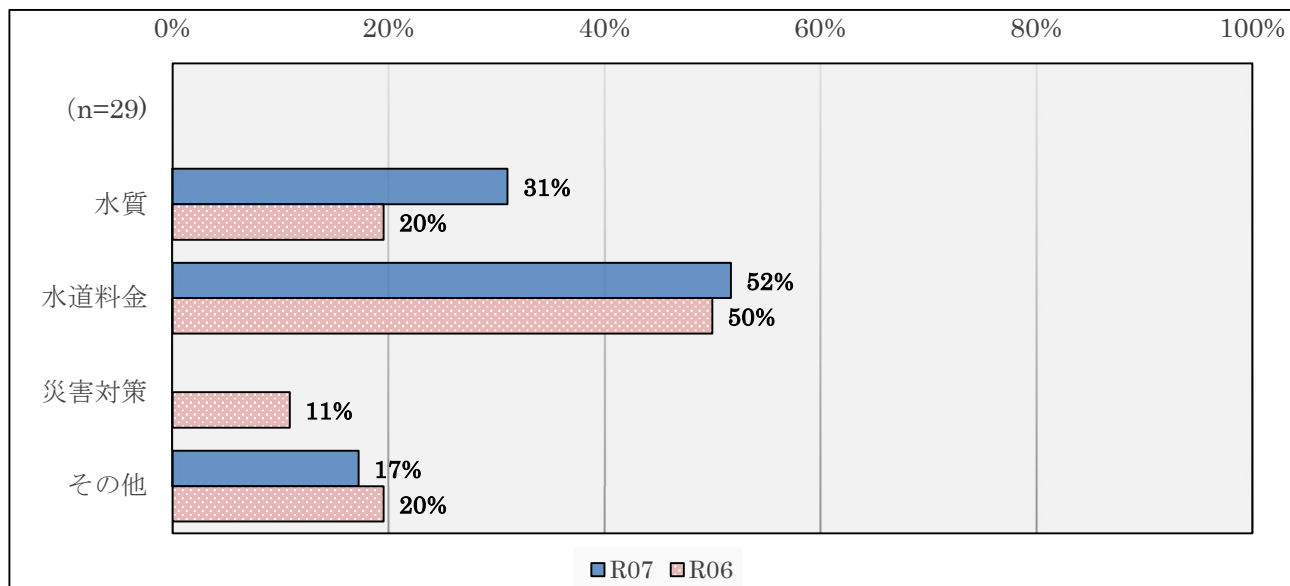
◇地域別にみると次のようになっています。



◇年代別にみると次のようになっています。



Q27-1 Q27 の質問で、「3. やや不満」「4. 不満」を選んだ方へおたずねします。やや不満、不満である最大の理由は何ですか。



◆「その他」に記載の内容は次のとおり。

- ・安全性のPR 不足;水質検査結果についても具体的報告がない
- ・にごりの発生と情報不足
- ・一度水道管に水漏れあり、市の管であり、相当古くなってきているのではないかと危惧している
- ・色々な経費の見直し
- ・検針作業の不正確

参考資料

横手市水道事業アンケート

アンケートのご回答にあたって

- ①回答番号を右側の回答欄に記入してください。
- ②アンケートにご回答いただくのは、ご家族の方であればどなたでも結構です。
- ③令和7年9月12日（金）までに同封の返信用封筒に入れ、投函をお願いします。
- ④Webから回答された場合は、アンケート用紙による回答は行わないでください。

1. はじめに、お客様のことについてお尋ねします。

（1）あなたの年代を選んでください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上

(1)

（2）あなたのお住まいの建物の種類を1つだけ選んでください。

1. 一戸建て
2. アパートやマンションなどの集合住宅
3. その他（一戸建ての公営住宅など）

(2)

（3）現在の住所にお住まいになって何年になりますか。

1. 1年未満 2. 1～5年 3. 6～10年
4. 11～20年 5. 21年以上

(3)

（4）一緒に暮らしているご家族は、あなたを含み何人ですか。
人数をお書きください。

(4)

人

（5）あなたのお住まいの地域を選んでください。

1. 横手 2. 増田 3. 平鹿 4. 雄物川
5. 大森 6. 十文字 7. 山内 8. 大雄

(5)

2. 水のご使用についてお尋ねします。

(6) 水道水の水質（安全性）について、どのようにお感じになりますか。

1. 安心である
2. どちらかといえば安心である
3. どちらかといえば不安である
4. 不安である

(6)

【ご案内】

横手市のホームページでは、水質検査結果を公表しています。
「水質検査の計画と結果」

ページID検索
1004585



(6-1)(6)の質問で「3. どちらかといえば不安である」「4. 不安である」を選んだ方にお尋ねします。不安と感じる理由は何ですか。(複数回答可)

1. 水源の汚れ
2. 水道管の汚れや老朽化
3. 消毒のための塩素の使用
4. はっきりとした理由はないが漠然とした不安
5. その他 ()

(6-1)

(7) 普段飲む水について、最も多い飲み方を1つだけ選んでください。

1. 水道水をそのまま飲む
2. 水道水を冷やしてから飲む
3. 水道水を一度沸騰させてから飲む
4. 浄水器を通した水を飲む
5. 市販のミネラルウォーターなどを飲む
6. その他 ()

(7)

(7-1)(7)の質問で「5. 市販のミネラルウォーターなどを飲む」を選んだ方へお尋ねします。あなたが水道水を飲まない理由は何ですか。(複数回答可)

1. 味 2. におい 3. 色 4. にごり 5. 安全性
6. 水温 7. なんとなくおいしくないイメージ
8. なんとなく不安なイメージ
9. その他（ ）

(7-1)

- (8) 水道水について次の各項目のあなたの評価をお尋ねします。
4段階のうちから該当する番号に、それぞれ○印をつけてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満
① おいしさ	1	2	3	4
② におい	1	2	3	4
③ にごり	1	2	3	4
④ 色	1	2	3	4
⑤ 水の出具合	1	2	3	4

3. 節水についてお尋ねします。

- (9) あなたのご家庭では節水を心がけていますか。

- 常に節水している
- どちらかといえば節水を心がけている
- 節水は必要だと思うが、日ごろは心がけていない
- 全く気にせず水を使っている
- わからない

(9)

- (9-1) (9) の質問で「1. 常に節水している」「2. どちらかといえば節水を心がけている」を選んだ方へお尋ねします。あなたのご家庭では、どのようにして節水していますか。(複数回答可)

- 蛇口をこまめに閉めている
- 洗濯物をまとめて洗うことで、洗濯の回数を減らしている
- お風呂の残り湯を再利用している(洗濯、掃除、散水など)
- 食器を洗うときは、ため洗いしている
- 雨水をためて利用している
- 節水器具を使用している
- 水道メーターや検針票を見て使用量を確認している
- 「すいすいeねっと」※へ登録し、前年、前月などの使用量と比較し、確認している
- その他 ()

(9-1)

※「すいすいeねっと」とは、市の水道料金業務を受けている横手市水道お客様センター（☎32-2758）が提供しているサービスで、毎月の上下水道料金や使用水量がインターネットから確認できます。

是非、ご利用ください。

ページID検索
1006188



4. 水道料金についてお尋ねします。

(10) 現在の水道料金をどのように感じていますか。

1. 高い 2. やや高い 3. 妥当である 4. やや安い 5. 安い

【参考】標準的な1か月分の水道料金 5,071円（税込み）
（口径20mm、4人家族で24m³使用した場合）

(10)

(11) あなたはどのような理由で (10) の回答をされましたか。次の中から選んでください。(複数回答可)

1. 他市町村の水道料金と比較して
2. 電気料金やガス料金と比較して
3. 家計に占める水道料金の割合から
4. 他の人の話を聞いて
5. 市販のミネラルウォーター等と比較して
6. なんとなく
7. その他 ()

(11)

(12) 現在、水道料金はどのような方法でお支払いいただいていますか。

1. 口座振替 2. 銀行、農協など金融機関で納付
3. 水道お客様センターで納付 4. コンビニで納付
5. 納入通知書のバーコードにより、電子マネーで納付
6. その他 ()

(12)

【参考】令和7年3月末時点 □座振替でお支払いいただいている方の割合 83%

(12-1) (12)の質問で「1.口座振替」以外を選んだ方へお尋ねします。
上記の納付方法を利用されているのは、どのような理由からでしょうか。

上記の納付方法を利用されているのは、どのような理由からでしょうか。

(複数回答可)

1. 口座振替の手続きの仕方がわからない
2. 金融機関へ口座振替の手続きに行くことが困難
3. 口座の残高確認等が面倒
4. 支払いの時間や場所が限定されず便利
5. 決済アプリの利用でサービスを受けられる
6. その他（ ）

8ページの「ご意見欄」に連絡先
をご記入いただければ、後ほど
手続きの仕方についてご案内
いたします

(12-1)

【お知らせ】令和7年10月16日から、オンラインでの口座振替申込の手続きができるようになります

(13) 令和3年5月から水道などのメーター検針を、原則「毎月」から「隔月(2か月に1回)」に変更しています。これに伴い、納付書によるお支払いの場合は、2か月の料金を2か月に1回、一括でお支払いいただいておりますが、口座振替の場合は料金を2分割し、毎月の引落とし(お支払い)としています。このことをご存じですか。

1. 知っている

2. 知らない

(13)

(14) 市のホームページや『水道だより』でお知らせしていますが、冬期間(11月～3月)は検針を行わず、推定水量で料金を請求し、4月下旬から5月初めの検針で精算をしていることをご存じですか。

1. 知っている

2. 知らない

(14)

(15) 希望される方に対し、検針結果を検針票の用紙を使用せず、パソコンやスマートフォン等の画面で確認できるサービスに切り替えられないか検討しております。検針票のペーパーレス化を始めた場合、どうしますか。

1. 経費や資源の節約になるため利用したい

2. 検針票をポスト等に置いて行かれたくないので利用したい

3. 用紙のほうが便利なので、このままがよい

4. パソコンなどを持っていないので、このままがよい

5. その他 ()

(15)

5. 広報活動についてお尋ねします。

(16) 水道事業に関するお知らせについて、『水道だより』を年2回発行し、加入世帯にお配りしておりますが、ご覧になったことはありますか。

1. 見たことがある

2. 見たことがない

(16)

(16-1) (16)の質問で「1. 見たことがある」を選んだ方へお尋ねします。『水道だより』には宅内の水道管(給水管)の凍結防止の仕方や、漏水の確認方法についても掲載していますがご存じですか。

1. 知っている

2. 知らない

(16-1)

【ご案内】

横手市のホームページでは、漏水の確認方法について掲載しています。

「水道の漏水(水漏れ)にご注意ください」

ページID検索
1005322



(17) 『水道だより』に掲載する内容について、もっとよく知りたいと思うことを次の中から選んでください。(複数回答可)

1. 水道お客様センターに関する事
2. 水道料金のしくみや、メーターの検針に関する事
3. 経営状況に関する事(予算・決算・今後の見通し)
4. 業務内容に関する事
5. 水道工事に関する事
6. 水道施設に関する事
7. 災害時の給水対応など、災害対策に関する取組
8. 環境対策に関する取組
9. 水源に関する事
10. 水質に関する事
11. 浄水処理の方法
12. 冬期間の水道管の管理のこと
13. 漏水の発見方法
14. 漏水の修理に関する事
15. 漏水と料金の減免に関する事
16. その他 ()

(17)

(18) 水道事業に関するお知らせについて、どの媒体であれば情報を収集しやすいですか。(複数回答可)

1. 水道だより
2. 市報
3. 市ホームページ
4. Facebook
5. X (旧Twitter)
6. Instagram
7. 横手かまくらFM (コミュニティFMラジオ)
8. よこてれば (市内18箇所に設置の街角モニター)
9. その他 ()

(18)

6. 災害対策についてお尋ねします。

(19) 水道庁舎は災害時に水道の復旧等を迅速に指揮する拠点となりますが、旧耐震基準により建築された建物であり、耐用年数を超え老朽化が進んでいるため、大規模な地震の際は倒壊のおそれがあります。水道庁舎は今後どのようにしたらよいと思いますか。

1. 新たな庁舎を建設し、災害時にしっかり対応してほしい
2. 若干の不便さはあっても、市施設の空きスペースに入ったほうがよい
3. 可能な限り、現庁舎を使い続けたほうがよい
4. その他 ()

(19)

(20) 今後、水道事業で重点的に力を入れてほしい災害対策は何ですか。(複数回答可)

1. 災害時に応急・復旧活動の指揮命令機能を担う中枢機関や医療救護活動の拠点となる病院への供給ルートの耐震化実施
2. 老朽化した水道管の更新を促進し、耐震化を図ること
3. 給水所の整備をすすめ、円滑な給水活動を実施すること
4. 配水池や浄水場など水道施設の耐震化を図ること
5. 災害時に応急給水を行う給水拠点の名称・場所の周知
6. その他 ()

(20)

7. 今後の水道事業についてお尋ねします。

(21) 自治体は税金を主な財源として一般行政サービスを提供しています。一方、水道事業は地方公営企業に位置づけられ、基本的に水道料金で運営しなければいけないことをご存じですか。

(21)

1. 知っている 2. 知らない

(22) 全国的な傾向ですが、横手市においても人口減少に伴う給水人口の減少や節水器具の普及などにより水需要が減少しており、水道料金収入が減少傾向にあります。このような状況をご存じですか。

(22)

1. 知っている 2. 知らない

(23) 全国各地で水道管の破損に伴う断水などのニュースが放送される中、横手市においても配水管などの水道管や、浄水場や配水池などの施設の老朽化が進んでいるため、更新が必要な状況にあることをご存じですか。

(23)

1. 知っている 2. 知らない

【参考】令和6年度末の横手市水道管路の管路経年化率※は23.7%です。

(24) (22)、(23)のような状況から、経費節減に取り組んでいても今後、水道料金の見直しにより資金を確保しなければ老朽管の更新など必要な対策を行うことができず、水道水の安定供給を維持できなくなるおそれがあります。
水道料金の値上げについてどう思いますか。

1. 水道料金の値上げはやむを得ない
2. 一定程度の税金の投入※があれば、水道料金の値上げもやむを得ない
3. 水道料金は値上げせず、税金を投入すべき
4. その他（ ）

(24)

※「税金の投入」とは、水道を利用していない方々からも負担していただくことです。

【参考】 令和6年3月に改定した「横手市水道事業計画・経営戦略」では、令和6年度から令和20年度までの15年間安定した経営を前提とした場合、令和8年度に29%の水道料金の改定が必要と試算しています。実際の料金見直しにあたっては、最新の決算状況を踏まえ、料金算定期間や適切な投資と財源を検討したうえで判断することにしております。

ページID検索
1004755



(25) 市内の一部の地域では地下水の水質が良く、水量も豊富なことから、生活用水として使用している地域があります。このような地域は市の水道管が敷設されていない「未普及」地域となっておりますが、このことをご存じですか。

(25)

1. 知っている 2. 知らない

(26) 「未普及」地域において、一部の住民から市の水道管を敷設してほしいとの要望があります。市としては、加入者が少ない場所に水道管を敷設することは、水道事業の経営を更に圧迫し、ひいては水道利用者の皆さんの負担が重くなることから、地域住民の大部分に加入の意思があることを前提として整備計画を進めております。このような対応をどう思いますか。

1. やむを得ない
2. 水道料金を上げても早期に整備すべき
3. 一定程度の税金を投入して早期に整備すべき
4. すべて税金で早期に整備すべき
5. 整備する必要はない
6. その他 ()

(26)

8. 水道事業全体についてお尋ねします。

(27) 水道事業全体について、どの程度満足していますか。

1. 満足
2. やや満足
3. やや不満
4. 不満

(27)

(27-1) (27)の質問で、「3. やや不満」「4. 不満」を選んだ方へお尋ねします。
やや不満、不満である最大の理由を1つだけ選んでください。

1. 水質
2. 水道料金
3. 災害対策
4. その他 ()

(27-1)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

これからも水道事業に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願いします。

なお、水道事業に関するご意見などがありましたら、ご意見欄にお書きください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

ご意見欄

横手市水道事業アンケート

報告書

令和7年10月

編集・発行 横手市上下水道部経営管理課
〒013-0022 秋田県横手市四日町3番23号
Tel 0182-35-2251
Fax 0182-33-3429